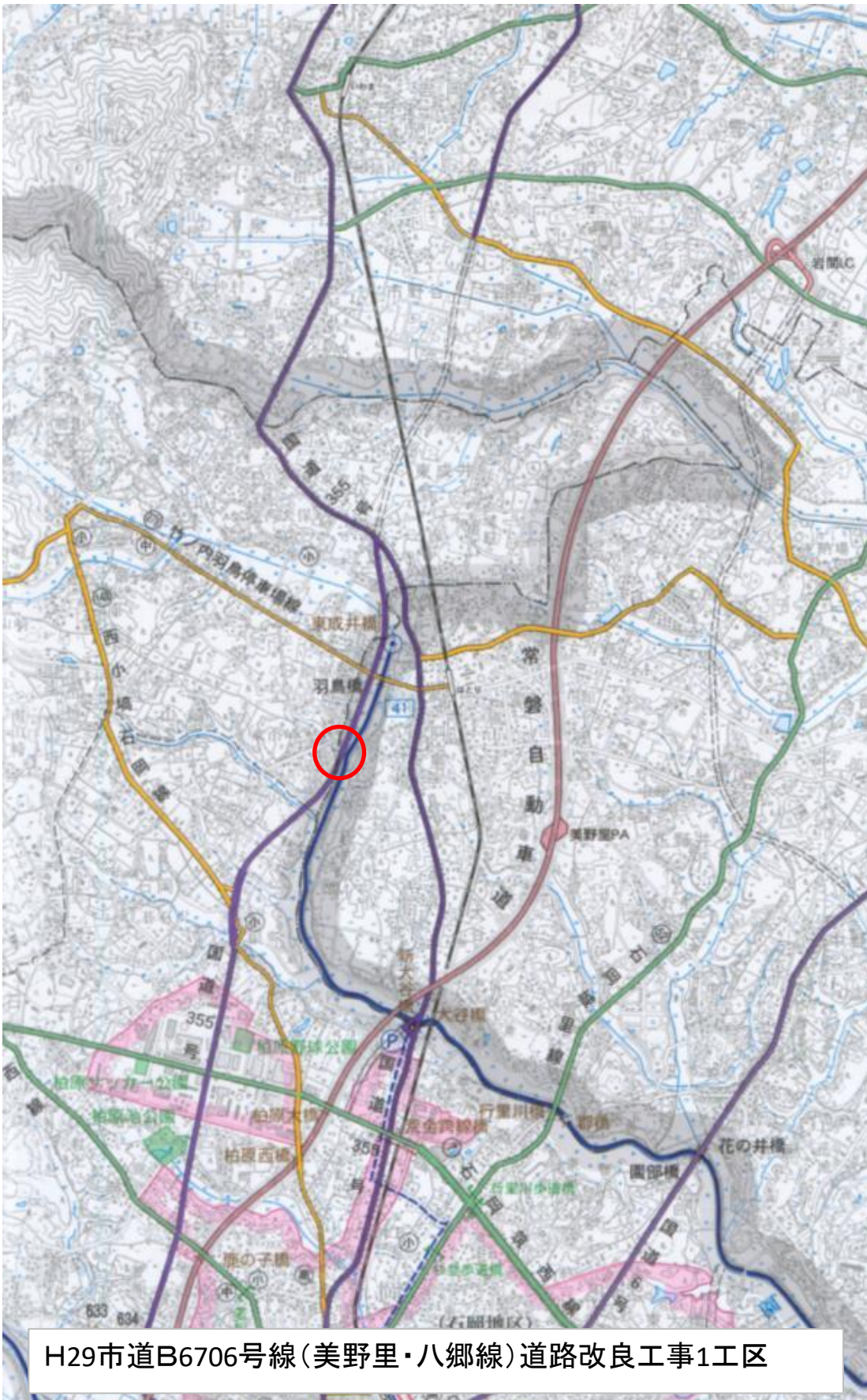
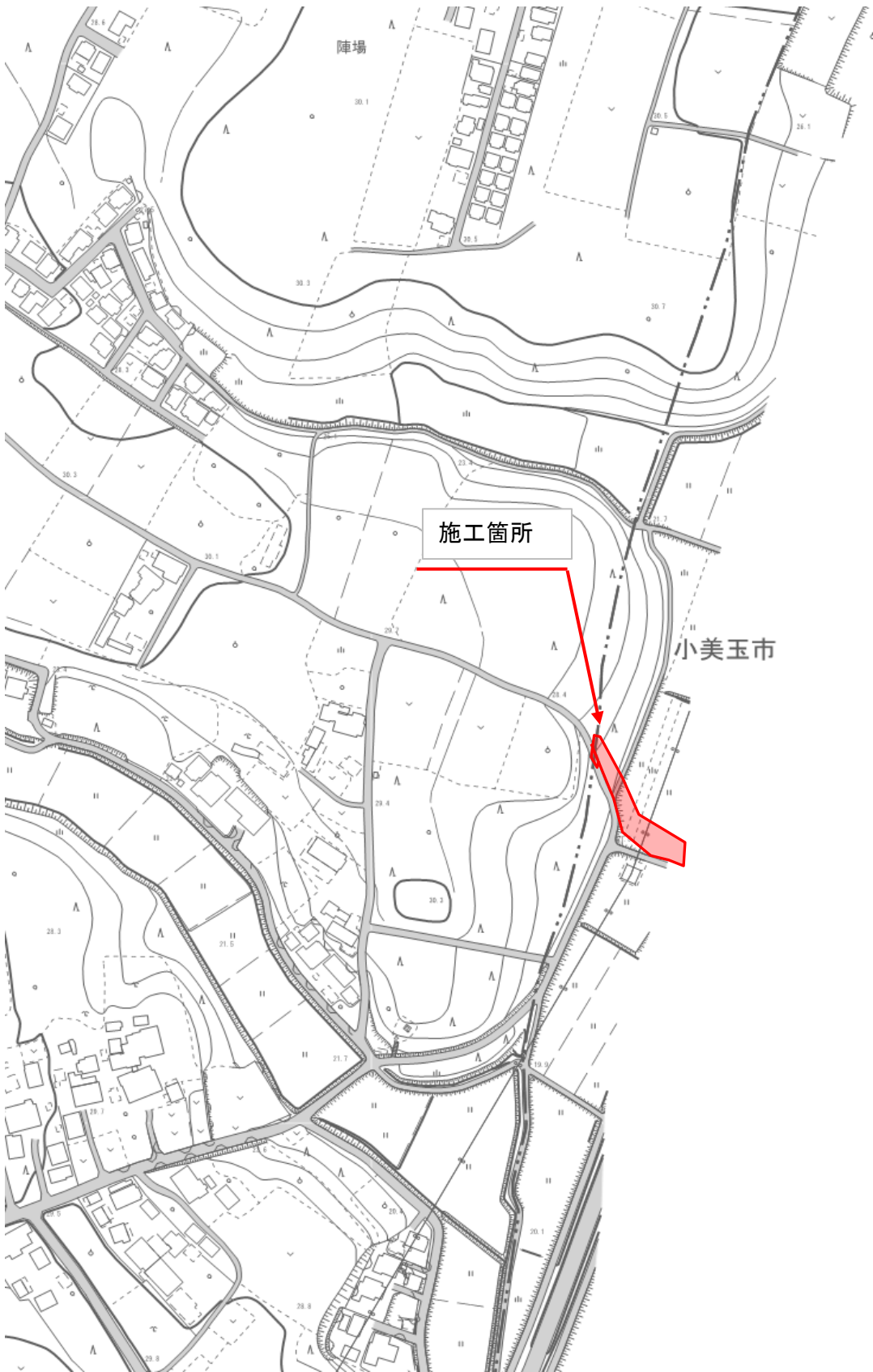


# 工事起工 概要書

			部長	次長	課長	課長補佐	課員	課員	審査員	設計者	
執行年度		平成 29 年度									
工事番号 工事名		H29市道B6706号線(美野里・八郷線)道路改良工事1工区 起工 設計書									
工事場所 又は履行場所		小美玉市			羽鳥			地内			
施工方法		請負			原契約年月日		平成 年 月 日				
工期又は 履行期間		平成 年 月 日 から 平成 30 年 3 月 30 日 まで 標準工期 200 日間									
受注者											
費目		起工		第1回変更		増減(△)		変更請負に付する工事価格 =変更積算工事価格×請負比率 請負比率: 起工(前回変更)時の請負決定額 起工(前回変更)時の積算額 (少数第7位切り捨て6位止め) 変更積算工事価格 請負比率 変更工事価格			
起工額											
請負(委託) に付する額											
工事(業務) 価 格											
測量試験費 又は工事雑費											
消費税相当額											
請負(委託) 決 定 額											
工 事 概 要											
内 容			規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3
道路改良工事											
置換工 RB-40 t=75cm											
植生シート											
長尺U字溝(KUS300×300, KUR300×300)											
表層工 再生密粒度AS t=5cm											
表層工 改質Ⅱ型 t=5cm											
変更理由											



H29市道B6706号線(美野里・八郷線)道路改良工事1工区



施工箇所

小美玉市

陣場



# 特記仕様書

## 第1章 総則

本工事の施工にあたっては、「契約約款」「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」「茨城県土木工事施工管理基準」「茨城県土木工事出来高及び品質の規格値」「写真管理基準（案）」並びに本仕様書に基づき施工するものとする。

## 第2章 工事数量

当該工事における工事数量は、別紙「工事数量総括（内訳）表」のとおりとする。

## 第3章 現場条件

### 1. 工期及び作業時間帯

(1) 工期は、雨天や休日等を見込み、契約日の翌日から**200日間（載荷盛土に要する期間を含む：盛土速度3cm/day）**とする。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇のほか、作業期間中の全土曜日を含んでいる。

(2) 本工事の作業時間帯は、下記に示すとおりとする。なお、関係機関との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

作業開始 午前9時00分

作業終了 午後5時00分

### 2. 安全管理

(1) 茨城県公安委員会告示第3号（平成19年2月22日付け）で指定された路上で交通規制を行う場合は有資格者（交通誘導員A）を適宜配置すること。また、その他の路線についても警備員（交通誘導員B）を適宜配置し一般交通等に支障を及ぼさないように十分に注意し施工するものとする。

また、受注者は工事の着工前に警備員の資格証明の写しを監督員に提出するものとする。

(2) 工事中の安全施設は、地域住民の安全を守り、トラブルを防ぐために十分な施設を設置するとともに、その管理徹底を図り地域住民の安全な通行を図り事故防止に努めなければならない。また、休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施するものとする。

### 3. 使用機械

本工事の施工にあたっては、設計書に記載されている機械を使用するものとし記載されていない機械については使用しないこと。ただし、現場条件等により使用が困難な場合は監督員と協議するものとする。

また、設計書に明記してある排出ガス対策型の機械を使用する場合は、使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

なお、調達が困難な場合は、その旨の理由書を監督員に提出し承認を受けること。

### 4. 地下埋設構造物

(1) 工事箇所が存在する地下埋設物については、事前調査を行い位置・構造・種別において熟知し、場合によっては試験掘りを行い作業員に至るまで埋設物の全容・取扱い・処置方法について周知徹底を図り事故防止に努めなければならない。

(2) 地下埋設構造物が存在することが判明したとき、又は発見したときは、監督員に報告しその指示を受けなければならない。また地下埋設構造物管理者と綿密な連絡をとり十分に協調を保つとともに、工事前及び必要に応じ工事の各段階において施工方法、防護方法等について協議し施工しなければならない。

(3) 埋設物に近接して実施する作業においては、埋設物に衝撃を与える作業機械を使用しない等、埋設物を損傷しないよう留意しなければならない。

### 5. 廃棄物の処理及び再資源化

(1) 本工事の施工に伴って発生する廃棄物の処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づいて処理するものとし、指定処分については監督員の指示に基づくものとする。

- (2) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、分別解体等及び再資源化の実施について適正な措置を講ずることとする。
  - (3) 受注者は、分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、様式1（平成14年5月29日付け事務連絡「公共建設工事における建設リサイクル法に関する事務手続きの当面の運用について（通知）」の様式1）により監督員に報告すること。
    - I. 再資源化が完了した日
    - II. 再資源化等をした施設の名称及び所在地
    - III. 再資源化等に要した費用
6. 付近の建物等への影響  
受注者は工事着手前に近接建物及び構造物の写真撮影を行い工事による影響か否か判断できるようにし、工事による影響があると予想される時及び影響が出た時は、受注者の負担において必要書類を作成し監督員に提出しなければならない。またその処理、対策については監督員と協議しなければならない。
7. 過積載の防止  
本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。
  - (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
  - (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
  - (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
  - (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと、並びに工事現場に出入りすることのないようにすること。
  - (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
  - (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、又は不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
  - (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
  - (8) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者、又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。
8. 不正軽油の使用防止  
本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。
  - (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
  - (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
  - (3) 不正軽油を購入しないこと。
  - (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
  - (5) 下請契約の相手方又は燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者又は不正軽油を販売する者を排除すること。
  - (6) 現場で県税事務所職員が行う使用燃料の抜き取り調査に協力するとともに、調査の際は現場代理人が立ち会うこと。
  - (7) 当該工事に関して、法令（地方税法等）に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。
9. 工事カルテ登録の対象工事  
工事カルテの登録対象工事である場合は、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書第1編 第1章 1-1-5 工事カルテの作成、登録」に則り、工事カルテの工事実績情報サービス（CORINS）への登録及び工事カルテ受領書写しの監督員への提出等を行わなければならない。

## 第4章 工事用地等

### 1. 工事用地等の使用及び返還

- (1) 工事を行うために必要な用地等については、施工に先立ち、用地境界、使用条件等の確認を行わなければならない。また、使用に際し必要な関係機関への申請・協議等は施工者の責任において遺漏無く行うものとする。
- (2) 工事期間中の資材置き場及び残土の仮置場等は、十分な安全施設を設置するとともに、その管理徹底を図り事故防止に努めなければならない。休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施し安全の確保に努めること。
- (3) 工事用地等の返還に当たっては、使用条件に基づき必要な処置を講じた後、発注者に通知し、所有者の立会いを行ってから返還しなければならない。

## 第5章 工事用電力

1. 工事期間中に使用する電力設備及び電力料金は受注者の負担とする。

## 第6章 工事材料

### 1. 材料

- (1) 工事に使用する材料については、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」に定める条件を満たすものとし、使用前に材料使用届を監督員に提出し承諾を得なければならない。

### 2. リサイクル材の率先利用

使用する資材は、リサイクル建設資材の率先利用を図るため「茨城県リサイクル建設資材率先利用指針」を遵守し、認定資材の利用に努める。

なお、本工事では次の認定資材を特段の理由がない限り使用するものとする。

受注者は、設計で新材が指定されている場合においても、Aグループに区分された認定資材に代替できる場合は、積極的に努め、代替する旨について、施工計画書提出時に文書で提出し監督員の承諾を得なければならない。また、受注者は、設計で認定資材が指定されている場合で、その調達が困難な場合は、他の認定資材または新材に変更するものとし、その旨を文書で監督員に提出し承諾を得なければならない。

### (1)認定資材使用一覧

施工箇所	品目	規格	再生原料等の指定
置換工		RB-40	
下層路盤工		RC-40	
基礎碎石工		RB-40	
表層工		再生密粒度 AS20	
表層工		再生細粒度 AS13	

## 第7章 施工計画

### 1. 工事計画

現場代理人は、工事請負契約後、施工計画書を提出し監督員と協議した後、工事に着手すること。

### 2. 検測

本工事の基準点及び水準点（B、M）は監督員の指示するものを検測して使用し、工事着手前に、平面図上の距離・現地盤高の確認を行うこと。また、工事施工上の納まりや、取り合いの関係で、材料・寸法・取付け位置・取付け工法等について止むを得ず行う軽微な変更及び測量誤差に起因する軽微な変更は、監督員と協議する。

### 3. 指定仮設

- (1) 本工事に関する仮設は設計図書に基づき施工するものとするが、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、受注者において十分検討のうえ、設計図書により難しい場合は、監督員と協議するものとする。
- (2) 受注者においても仮設工に対する施工技術検討を行い、その内容を施工計画書に記載し、提出するものとする。
- (3) 仮設工の施工については、受注者の責任において実施するものとする。

#### 4. 任意仮設

- (1) 本工事に関する仮設にあたっては、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、受注者において十分検討を行い、受注者の責任において決定し施工するものとする。
- (2) 上記の決定にあたっては、条件等に変更が生じた場合は、監督員と協議の上、決定・変更するものとする。

### 第8章 施工管理

#### 1. 施工管理

「茨城県土木工事施工管理基準」に基づいて施工管理を行い、工事完了後速やかに施工管理報告書を提出すること。

#### 2. 工程管理

施工計画書に基づき、適宜監督員と協議を行いながら適正な工程管理を行うものとする。

#### 3. 安全管理

- (1) 工事中の安全管理については十分配慮するものとし、現場条件を考慮したもの（安全標識・安全施設・誘導員・見張人・安全用品等）を具備するものとする。
- (2) 本工事で設置した安全管理に必要な仮設物については、定期的に見回りを実施するとともに、破損箇所を発見した場合またその恐れがある場合は、速やかに補修を行い安全の確保に努めること。
- (3) 工事完了前に施工範囲を一時的に開放する場合には、通行人及び車両等の進入に対し通行に支障がないように交通の確保に必要な対策（段差等の解消）を施し事故等の防止に努めること。

また、安全管理が不十分で起因する事故等については施工者の責任において真摯に対応をするとともに、速やかに監督員に報告すること。

#### 4. 工事記録写真

- (1) 「写真管理基準（案）」及び設計書に基づいて、各工種を測点毎に適切に撮影し、写真集に収めて、工事工程段階及び工事完了後提出する。
- (2) その他必要と認められたもの、監督員に指示されたものは撮影を行うこと。

### 第9章 その他

#### 1. 現場管理

- (1) 工事完了後、工事のため混入又は飛散した石れき、木片・樹根・番線・ビニール紐・水系等の工事残材は速やかに除去しなければならない。
- (2) 運搬路に使用した既設道路の舗装等に破損又は汚れが生じた場合は、すみやかに監督員に協議し補修及び清掃をしなければならない。
- (3) 積極的に地元対策を実施し第三者からの苦情等が無いように努めなければならない。

### 第10章 疑義

本工事において、不明な点又は疑義が生じた場合には、監督員と協議の上、その指示に従うこと。

# 工事数量総括（内訳）表

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
道路改良			1	式		
道路土工			1	式		
掘削工			1	式	掘削	410.000 m3
					掘削	2,120.000 m3
					土砂等運搬	1,170.000 m3
路体盛土工			1	式	路体(築堤)盛土	1,520.000 m3
					土砂等運搬	2,120.000 m3
法面整形工			1	式	法面整形(切土部)	50.000 m2
地盤改良工			1	式		
置換工			1	式	置換	710.000 m3
路床安定処理工			1	式	安定処理	1,220.000 m2
法面工			1	式		
植生工			1	式	植生シート	370.000 m2
排水構造物工			1	式		
作業土工			1	式	床掘り	30.000 m3
					埋戻し	20.000 m3
側溝工			1	式	プラスチックU型側溝	198.000 m
					側溝蓋	198.000 枚
管渠工			1	式	鉄筋コンクリート台付管	18.000 m
					暗渠排水管	4.000 m
集水桝・マンホール工			1	式	現場打ち集水桝	4.000 箇所
					蓋	4.000 枚
構造物撤去工			1	式		
防護柵撤去工			1	式	防護柵(横断・転落防止柵)撤去	36.000 m



# 工事数量総括（内訳）表

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
標識撤去工				式		標識撤去 1.000 基
			1			
構造物取壊し工			1	式		コンクリート構造物取壊し 4.000 m3
						舗装版切断 9.000 m
						舗装版破碎 350.000 m2
						コンクリート取壊し運搬処理 21.000 m3
						舗装版切断 3.000 m
						舗装版破碎 110.000 m2
						コンクリート取壊し運搬処理 6.000 m3
仮設工				式		
			1			
交通管理工				式		交通誘導警備員 1.000 式
			1			
舗装				式		
			1			
舗装工				式		
			1			
アスファルト舗装工			1	式		下層路盤(車道・路肩部) 951.000 m2
						下層路盤(歩道部) 244.000 m2
						上層路盤(車道・路肩部) 904.000 m2
						基層(車道・路肩部) 904.000 m2
						表層(車道・路肩部) 904.000 m2
						表層(歩道部) 244.000 m2
						下層路盤(車道・路肩部) 167.000 m2
						上層路盤(車道・路肩部) 167.000 m2
						表層(車道・路肩部) 175.000 m2
縁石工				式		
			1			
縁石工				式		歩車道境界ブロック 89.000 m
			1			
防護柵工				式		
			1			
路側防護柵工				式		ガードレール 55.000 m
			1			
防止柵工				式		転落(横断)防止柵 33.000 m
			1			
区画線工				式		
			1			
区画線工				式		溶融式区画線 491.000 m
			1			

# 工事数量総括（内訳）表

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
直接工事費計						
			1	式		
共通仮設						
			1	式		
共通仮設費						
			1	式		
技術管理費						軟弱地盤調査費 1.000 式
			1	式		
共通仮設費（率計上）						
			1	式		
共通仮設費計						
			1	式		
純工事費						
			1	式		
現場管理費						
			1	式		
工事原価						
			1	式		
一般管理費等						
			1	式		
契約保証費用						
			1	式		
工事価格						
			1	式		
消費税相当額						
			1	式		
請負工事費						
			1	式		

# 本工事費内訳書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路改良									
道路土工									
掘削工									
掘削					410.000	m3			
掘削 土質(土砂), 施工方法(オープンカット), 押土の有無(無し), 障害の有無(無し), 施工数量(50,000m3未満)					410.000	m3			施工P 第0001号代価表
掘削					2,120.000	m3			
掘削 土質(土砂), 施工方法(オープンカット), 押土の有無(無し), 障害の有無(無し), 施工数量(50,000m3未満)					270.000	m3			施工P 第0001号代価表
掘削 土質(土砂), 施工方法(オープンカット), 押土の有無(無し), 障害の有無(無し), 施工数量(50,000m3未満)					690.000	m3			施工P 第0001号代価表
掘削 土質(土砂), 施工方法(オープンカット), 押土の有無(無し), 障害の有無(無し), 施工数量(50,000m3未満)					690.000	m3			施工P 第0001号代価表
掘削 土質(土砂), 施工方法(オープンカット), 押土の有無(無し), 障害の有無(無し), 施工数量(50,000m3未満)					470.000	m3			施工P 第0001号代価表
土砂等運搬					1,170.000	m3			
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準), 積込機種・規格(バックホ山積0.8m3(平積0.6m3)), 土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無)(0.3km以下)					690.000	m3			施工P 第0002号代価表

# 本工事費内訳書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(ハック山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(7.5km以下)	480.000	m <sup>3</sup>			施工P 第0003号代価表
ストックヤード利用料金 発生土搬入	480.000	m <sup>3</sup>			
路体盛土工					
路体(築堤)盛土	1,520.000	m <sup>3</sup>			
路体(築堤)盛土 施工幅員(4.0m以上),作業形態(敷均し+締固め),施工数量(10,000m <sup>3</sup> 未満),障害の有無(無し)	1,520.000	m <sup>3</sup>			施工P 第0004号代価表
土砂等運搬	2,120.000	m <sup>3</sup>			
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(ハック山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(0.3km以下)	270.000	m <sup>3</sup>			施工P 第0002号代価表
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(ハック山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(0.3km以下)	690.000	m <sup>3</sup>			施工P 第0002号代価表
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(ハック山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(7.5km以下)	1,160.000	m <sup>3</sup>			施工P 第0003号代価表
ストックヤード利用料金 発生土搬出	1,160.000	m <sup>3</sup>			
法面整形工					

# 本工事費内訳書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
法面整形(切土部)	50.000	m2			
法面整形 整形箇所(切土部),現場制約の有無(無し), 土質(埴質土、砂及び砂質土、粘性土),費用 の内訳(全ての費用)	50.000	m2			施工P 第0005号代価表
地盤改良工					
置換工					
置換	710.000	m3			
置換工	710.000	m 3			第0006号代価表
路床安定処理工					
安定処理	1,220.000	m2			
安定処理 使用機種(バックホウ),施工箇所(路床),混合深 さ(1m以下),固化材100m2当り使用量(実数 ) (22.5 t/100m2)	1,220.000	m2			施工P 第0007号代価表
法面工					
植生工					
植生シート	370.000	m2			
人力施工による植生工 工種区分(植生シート工(標準品)),施工 規模(500m2未満),時間制約を受ける場合の 補正(無)	370.000	m2			
排水構造物工					
作業土工					
床掘り	30.000	m3			



# 本工事費内訳書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り 土質区分(土砂), 施工方法(標準), 土留方式 の種類(無し), 障害の有無(障害無し)	30.000	m3			施工P 第0008号代価表
埋戻し	20.000	m3			
埋戻し 施工方法(最大埋戻幅1m未満)	20.000	m3			施工P 第0009号代価表
側溝工					
プレキャストU型側溝	198.000	m			
長尺U字溝(車道用) [市場単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR300*300), 施工規模(50m以上), 時間的制約を受ける 場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇 所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クラッシャーラン RB-40), 基礎砕石設計数量(0.55 m3/10m)	78.000	m			
長尺U字溝(歩道用) [市場単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUS300*300), 施工規模(50m以上), 時間的制約を受ける 場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇 所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クラッシャーラン RB-40), 基礎砕石設計数量(0.5 m3/10m)	120.000	m			
側溝蓋	198.000	枚			
コンクリート側溝蓋(横断用) (県規格) [市場単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(IRL-300), 時 間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作 業補正(無), 施工箇所による補正(無)	71.000	枚			
コンクリート側溝蓋(歩道用) (県規格) [市場単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(ISL-300), 時 間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作 業補正(無), 施工箇所による補正(無)	108.000	枚			
鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝) (T25) [市場単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-25 300用), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間 作業補正(無), 施工箇所による補正(無)	7.000	枚			

# 本工事費内訳書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝)(T14) [市場単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-14 300用), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇所による補正(無)	12.000	枚			
	管渠工								
				鉄筋コンクリート台付管	18.000	m			
				鉄筋コンクリート台付管 作業区分(据付), 管径(300mm), 費用の内訳(全ての費用)	8.000	m			施工P 第0010号代価表
				鉄筋コンクリート台付管 作業区分(据付), 管径(300mm), 費用の内訳(全ての費用)	10.000	m			施工P 第0010号代価表
				暗渠排水管	4.000	m			
				暗渠排水管 作業区分(据付), 管種別(直管), 呼び径(200~400mm), 費用の内訳(全ての費用)	4.000	m			施工P 第0011号代価表
				集水桝・マンホール工					
				現場打ち集水桝	4.000	箇所			
				現場打ち集水桝・街渠桝(本体) コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 1箇所当りコンクリート使用量(1.36m <sup>3</sup> を超え1.44m <sup>3</sup> 以下), 養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))	1.000	箇所			施工P 第0012号代価表
				現場打ち集水桝・街渠桝(本体) コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 1箇所当りコンクリート使用量(1.15m <sup>3</sup> を超え1.22m <sup>3</sup> 以下), 養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))	1.000	箇所			施工P 第0013号代価表
				現場打ち集水桝・街渠桝(本体) コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 1箇所当りコンクリート使用量(1.36m <sup>3</sup> を超え1.44m <sup>3</sup> 以下), 養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))	1.000	箇所			施工P 第0012号代価表
				現場打ち集水桝・街渠桝(本体) コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 1箇所当りコンクリート使用量(1.15m <sup>3</sup> を超え1.22m <sup>3</sup> 以下), 養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))	1.000	箇所			施工P 第0013号代価表

# 本工事費内訳書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
					4.000	枚			
				鋼鉄製集水桝蓋布設(T14)(県規格) [市場単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-14 600×600), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇所による補正(無)	2.000	枚			
				鋼鉄製集水桝蓋布設(T14)(県規格) [市場単価]	2.000	枚			第0014号代価表
				構造物撤去工					
				防護柵撤去工					
				防護柵(横断・転落防止柵)撤去	36.000	m			
				防護柵(横断・転落防止柵)撤去工 施工区分(土中建込), 防護柵種類(ビーム式・パネル式), 支柱間隔(3m), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の補正(無)	36.000	m			
				標識撤去工					
				標識撤去	1.000	基			
				標識柱・基礎撤去(路側式) 形式(単柱式(基礎含む)), 施工規模加算(2基以下), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の補正(無)	1.000	基			
				構造物取壊し工					
				コンクリート構造物取壊し	4.000	m3			
				構造物とりこわし 構造物区分(無筋構造物), 工法区分(機械施工), 施工規模による加算(10m3未満), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 低騒音・低振動対策(不要)	4.000	m3			
				舗装版切断	9.000	m			

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
					9.000	m			施工P 第0015号代価表
				舗装版切断 舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版厚(15cm以下),費用の内訳(全ての費用)					
					350.000	m2			
				舗装版破碎					
					350.000	m2			施工P 第0016号代価表
				舗装版破碎 舗装版種別(アスファルト舗装版),障害等の有無(無し),騒音振動対策(不要),舗装版厚(10cm以下),積込作業の有無(有り),費用の内訳(全ての費用)					
					21.000	m3			
				コンクリート取壊し運搬処理					
					4.000	m3			施工P 第0017号代価表
				殻運搬 殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし),積込工法区分(機械積込),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(11.5km以下),費用の内訳(全ての費用)					
					6.000	t			
				コンクリート廃材処理費(中間処理施設) コンクリート塊(無筋)30cm以下					
					3.000	t			
				コンクリート廃材処理費(中間処理施設) 道路用コンクリート製品(メッシュ筋)60cm以下					
					17.000	m3			施工P 第0018号代価表
				殻運搬 殻発生作業(舗装版破碎),積込工法区分(機械(騒音対策不要、厚15cm以下)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(11.5km以下),費用の内訳(全ての費用)					
					41.000	t			
				アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 掘削材 40cm以下					
					3.000	m			
				舗装版切断					
					3.000	m			施工P 第0015号代価表
				舗装版切断 舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版厚(15cm以下),費用の内訳(全ての費用)					
					110.000	m2			
				舗装版破碎					

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎 舗装版種別(アスファルト舗装版), 障害等の有無(無し), 騒音振動対策(不要), 舗装版厚(10cm以下), 積込作業の有無(有り), 費用の内訳(全ての費用)	110.000	m2			施工P 第0016号代価表
コンクリート取壊し運搬処理	6.000	m3			
殻運搬 殻発生作業(舗装版破碎), 積込工法区分(機械(騒音対策不要、厚15cm以下)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無し)(11.5km以下), 費用の内訳(全ての費用)	6.000	m3			施工P 第0018号代価表
アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 掘削材 40cm以下	13.000	t			
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員	8.000	人日			
交通誘導警備員B 作業区分(昼間勤務(交替要員無し))	8.000	人日			
舗装					
舗装工					
アスファルト舗装工					
下層路盤(車道・路肩部)	951.000	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 平均厚さ(125mmを超え175mm以下), 材料(再生クラッシュラン RC-40), 費用の内訳(全ての費用)	951.000	m2			施工P 第0019号代価表
下層路盤(歩道部)	244.000	m2			



# 本工事費内訳書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
下層路盤(歩道部)				平均厚さ(75mmを超え125mm以下), 材料(再生クラッシュ RC-40), 費用の内訳(全ての費用)	244.000	m2			施工P 第0020号代価表
上層路盤(車道・路肩部)					904.000	m2			
上層路盤(車道・路肩部)				材料(粒度調整碎石 M-30), 平均厚さ(125mmを超え150mm以下), 費用の内訳(全ての費用)	904.000	m2			施工P 第0021号代価表
基層(車道・路肩部)					904.000	m2			
基層(車道・路肩部)				平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm), 材料(再生粗粒度アスファルト混合物(20)), 瀝青材料種類(プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)	904.000	m2			施工P 第0022号代価表
表層(車道・路肩部)					904.000	m2			
表層(車道・路肩部)				平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm), 材料(再生密粒度アスファルト混合物(20)), 瀝青材料種類(タックコート PK-4), 費用の内訳(全ての費用)	549.000	m2			施工P 第0023号代価表
表層(車道・路肩部)				平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm), 材料(密AS混ボリマ改質ASII型(20) DS3000), 瀝青材料種類(タックコート PK-4), 費用の内訳(全ての費用)	355.000	m2			施工P 第0024号代価表
表層(歩道部)					244.000	m2			
表層(歩道部)				平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70mm以下(30 mm), 材料(再生細粒度アスファルト混合物(13)), 瀝青材料種類(プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)	244.000	m2			施工P 第0025号代価表
下層路盤(車道・路肩部)					167.000	m2			
下層路盤(車道・路肩部)				平均厚さ(75mm以上125mm以下), 材料(再生クラッシュ RC-40), 費用の内訳(全ての費用)	167.000	m2			施工P 第0026号代価表

# 本工事費内訳書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
上層路盤(車道・路肩部)					167.000	m2			
上層路盤(車道・路肩部) 材料(粒度調整砕石 M-30), 平均厚さ(75mm を超え125mm以下), 費用の内訳(全ての費用 )					167.000	m2			施工P 第0027号代価表
表層(車道・路肩部)					175.000	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70m m以下(50 mm), 材料(再生密粒度アスファルト混合 物(13)), 瀝青材料種類(プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)					175.000	m2			施工P 第0028号代価表
縁石工									
縁石工									
歩車道境界ブロック					89.000	m			
歩車道境界ブロック 作業区分(設置), ブロック規格(各種(2000mm 以下、50~550kg未満)), 基礎砕石の有無( 無し), 均し基礎コンクリート規格(不要)					89.000	m			施工P 第0029号代価表
防護柵工									
路側防護柵工									
ガードレール					55.000	m			
防護柵設置工(ガードレール設置工) 施工区分(土中建込), 規格・仕様(Gr-C-4 E 塗装品), 施工規模(50m以上100m未満), 夜 間作業の補正(無), 時間的制約を受ける場 合の補正(無), 曲線部補正(無), 加算額の有 無(加算無し)					55.000	m			
防止柵工									
転落(横断)防止柵					33.000	m			

# 本工事費内訳書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				防護柵(横断・転落防止柵)設置工 施工区分(土中建込),防護柵種類(ビーム式 ・パネル式),支柱間隔(3m),根巻きコンク リートの有無(無),施工規模による加算(50 m未満),夜間作業の補正(無)	33.000	m			
				区画線工					
				区画線工					
				熔融式区画線	491.000	m			
				区画線設置 施工方法区分(熔融式手動),規格・仕様区 分(実線・ゼブラ 15cm),時間的制約を受け る場合の補正(無),夜間作業の補正(無),塗 布厚1.0mmの場合の補正(無(厚1.5mm)), 排水性舗装に施工する場合の補正(無),未 供用区間の場合の補正(有)	342.000	m			
				区画線設置 施工方法区分(熔融式手動),規格・仕様区 分(破線 15cm),時間的制約を受ける場合の 補正(無),夜間作業の補正(無),塗布厚1.0m mの場合の補正(無(厚1.5mm)),排水性舗 装に施工する場合の補正(無),未供用区間 の場合の補正(無)	11.000	m			
				区画線設置 施工方法区分(熔融式手動),規格・仕様区 分(破線 30cm),時間的制約を受ける場合の 補正(無),夜間作業の補正(無),塗布厚1.0m mの場合の補正(無(厚1.5mm)),排水性舗 装に施工する場合の補正(無),未供用区間 の場合の補正(無)	6.000	m			
				区画線設置 施工方法区分(熔融式手動),規格・仕様区 分(実線・ゼブラ 45cm),時間的制約を受け る場合の補正(無),夜間作業の補正(無),塗 布厚1.0mmの場合の補正(無(厚1.5mm)), 排水性舗装に施工する場合の補正(無),未 供用区間の場合の補正(無)	64.000	m			

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(矢印・記号・文字 15cm換算),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無(厚1.5mm)),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	68.000	m			
直接工事費計					
共通仮設					
共通仮設費					
技術管理費					
軟弱地盤調査費	1.000	式			
沈下盤 9×600×600 ロッド1.0m付	6.000	組			20170601
沈下板用ロッド 径19 L=1m 鋼製ロッド(ネジ継ぎ)	12.000	本			20170601
硬質塩化ビニル管(一般管) VP-50	10.000	m			
切丸太 φ100 L=700	2.000	本			
共通仮設費(率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					

# 本工事費内訳書

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
契約保証費用									
工事価格									
消費税相当額									
請負工事費									



第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機46.70%, 労38.54%, 材14.76%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.8m <sup>3</sup>	46.700	%			K1
運転手 (特殊)	38.540	%			R1
軽油 1.2号	14.760	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	1	オープンカット
J04 押土の有無	2	無し
J05 障害の有無	1	無し
J06 施工数量	3	50,000m <sup>3</sup> 未満

第 0002 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	1	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J05 運搬距離 (km) (DID区間無)	1	0.3km以下

第 0003 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	1	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J05 運搬距離 (km) (DID区間無)	10	7.5km以下

第 0004 号 代価表 路体(築堤)盛土

施工P(機31.39%, 労59.16%, 材9.45%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ブルドーザ [普通・排出ガス対策型 (1次基準) ] 15 t級	27.400	%			K1
タイヤローラ [普通型] 運転質量8~20 t	3.990	%			K2
運転手 (特殊)	34.660	%			R1
普通作業員	24.500	%			R2
軽油 1.2号	9.450	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 施工幅員	3	4.0m以上
J02 作業形態	1	敷均し+締固め
J04 施工数量	1	10,000m3未満
J05 障害の有無	1	無し

第 0005 号 代価表 法面整形

施工P(機23.57%, 労69.46%, 材6.97%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.8m <sup>3</sup>	23.570	%			K1
普通作業員	33.990	%			R1
運転手(特殊)	18.570	%			R2
世話役	16.900	%			R3
軽油 1.2号	6.970	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 整形箇所	2	切土部
J03 現場制約の有無	2	無し
J04 土質	1	れき質土、砂及び砂質土、粘性土
J05 費用の内訳	1	全ての費用



第 0006 号 代価表 置換工

第 29-01-906-1-019号

100.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
路体(築堤)盛土 施工幅員(4.0m以上), 作業形態(敷均し+締固め), 施 工数量(10,000m3未満), 障害の有無(無し)	100.000	m3			施工P
再生クラッシャーラン RB-40	133.000	m 3			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0007 号 代価表 安定処理

施工P(機7.93%, 労50.83%, 材41.24%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	3.680	%			K1
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.45m3 (平積0.35m3) 2.9t吊	2.770	%			K2
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.28m3 (平積0.2m3)	1.480	%			K3
運転手 (特殊)	22.810	%			R1
普通作業員	20.200	%			R2
世話役	7.820	%			R3
固化材 各種	39.520	%			Z1
軽油 1.2号	1.720	%			Z2
			(標準単価 積算単価)		)
条件名称		入力値		入力名称	
J01 使用機種		2		バックホウ	
J02 施工箇所		1		路床	
J03 混合深さ		3		1m以下	
J04 固化材100m2当り使用量 (実数)		22.5		22.5 t/100m2	

第 0008 号 代価表 床掘り

施工P(機46.89%, 労38.18%, 材14.93%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.8m <sup>3</sup>	46.890	%			K1
運転手(特殊)	38.180	%			R1
軽油 1.2号	14.930	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質区分	1	土砂
J02 施工方法	1	標準
J03 土留方式の種類	1	無し
J04 障害の有無	1	障害無し

第 0009 号 代価表 埋戻し

施工P(機7.00%, 労90.46%, 材2.54%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m <sup>3</sup>	6.230	%			K1
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.770	%			K2
普通作業員	54.980	%			R1
特殊作業員	27.000	%			R2
運転手 (特殊)	8.480	%			R3
軽油 1.2号	1.940	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.600	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

J01 条件名称  
施工方法

入力値  
4

入力名称  
最大埋戻幅1m未満

第 0010 号 代価表 鉄筋コンクリート台付管

施工P(機6.53%, 労24.49%, 材68.98%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m <sup>3</sup> 2.9t吊	5.310	%			K1
普通作業員	7.080	%			R1
運転手 (特殊)	6.700	%			R2
世話役	4.110	%			R3
特殊作業員	2.020	%			R4
鉄筋コンクリート台付管	67.100	%			Z1
軽油 1.2号	1.530	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	作業区分	1	据付
J 0 2	管径	3	300mm
J 0 5	費用の内訳	1	全ての費用

第 0011 号 代価表 暗渠排水管

施工P(機0.00%, 労13.74%, 材86.26%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	9.910	%			R1
世話役	3.830	%			R2
暗渠排水管	86.260	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 管種別	1	直管
J 0 3 呼び径	2	200~400mm
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0012 号 代価表 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

施工P(機0.05%, 労85.77%, 材14.18%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 箇所 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	0.050	%			K1
型枠工	37.260	%			R1
普通作業員	22.900	%			R2
世話役	8.390	%			R3
特殊作業員	2.030	%			R4
生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉	13.780	%			Z1
軽油 1.2号	0.020	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 コンクリート規格	14	18-8-25 (高炉)
J02 1箇所当りコンクリート使用量	32	1.36m <sup>3</sup> を超え1.44m <sup>3</sup> 以下
J03 養生工の種類	1	一般養生・特殊養生 (練炭)

第 0013 号 代価表 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

施工P(機0.05%, 労86.06%, 材13.89%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 箇所 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	0.050	%			K1
型枠工	37.440	%			R1
普通作業員	22.950	%			R2
世話役	8.410	%			R3
特殊作業員	1.990	%			R4
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉	13.490	%			Z1
軽油 1.2号	0.020	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 コンクリート規格	14	18-8-25(高炉)
J02 1箇所当りコンクリート使用量	29	1.15m <sup>3</sup> を超え1.22m <sup>3</sup> 以下
J03 養生工の種類	1	一般養生・特殊養生(練炭)



第 0014 号 代価表 鋼鉄製集水枳蓋布設(T14) (県規格) [市場単価]

第 29-01-906-1-019号

100.000

枚 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
排水構造物工 蓋版コンクリート・鋼製 40kg以下	100.000	枚			
縞鋼板製集水ますぶた 600×600 t=4.5mm	100.000	枚			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0015 号 代価表 舗装版切断

施工P(機7.02%, 労54.79%, 材38.19%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4.500	%			K1
特殊作業員	18.790	%			R1
普通作業員	16.350	%			R2
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	35.440	%			Z1
ガソリン レギュラー	1.760	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0016 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機8.85%, 労85.77%, 材5.38%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	8.850	%			K1
普通作業員	40.110	%			R1
世話役	23.180	%			R2
運転手 (特殊)	22.480	%			R3
軽油 1.2号	5.380	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 障害等の有無	1	無し
J03 騒音振動対策	1	不要
J04 舗装版厚	3	10cm以下
J06 積込作業の有無	1	有り
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0017 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J 0 2 積込工法区分	1	機械積込
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 0 4 運搬距離 (km) (DID区間無)	12	11.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0018 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	2	舗装版破碎
J 0 2 積込工法区分	4	機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 1 0 運搬距離 (km) (DID区間無)	5	11.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0019 号 代価表 下層路盤(車道・路肩部)

施工P(機5.85%, 労11.97%, 材82.18%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅 3.1m	2.140	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量 10~12t 締固め幅 2.1m	1.670	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量 8~20t	1.560	%			K3
運転手 (特殊)	6.140	%			R1
普通作業員	4.850	%			R2
再生クラッシャーラン RC-40	81.140	%			Z1
軽油 1.2号	0.960	%			Z2
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	2	125mmを超え175mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0020 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機6.48%, 労69.19%, 材24.33%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	3.360	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.940	%			K2
普通作業員	29.110	%			R1
運転手(特殊)	24.410	%			R2
特殊作業員	13.660	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	22.740	%			Z1
軽油 1.2号	1.550	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	2	75mmを超え125mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャー RC-40
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0021 号 代価表 上層路盤(車道・路肩部)

施工P(機12.25%, 労25.08%, 材62.67%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅 3.1m	4.480	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量 10~12t 締固め幅 2.1m	3.500	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量 8~20t	3.260	%			K3
運転手 (特殊)	12.860	%			R1
普通作業員	10.150	%			R2
粒度調整碎石 M-30	60.480	%			Z1
軽油 1.2号	2.010	%			Z2
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 材料	10	粒度調整碎石 M-30
J02 平均厚さ	9	125mmを超え150mm以下
J05 費用の内訳	1	全ての費用



第 0022 号 代価表 基層(車道・路肩部)

施工P(機3.77%, 労9.35%, 材86.88%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	2.030	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.570	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.570	%			K3
普通作業員	3.390	%			R1
特殊作業員	1.930	%			R2
運転手 (特殊)	1.890	%			R3
世話役	0.650	%			R4
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物 (20)	78.970	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.530	%			Z2
軽油 1.2号	0.320	%			Z3
			(標準単価 積算単価	)	
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均幅員	3	1.4m以上			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			
J05 材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物 (20)			
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第 0023 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機3.57%, 労8.88%, 材87.55%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	1.920	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.540	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.540	%			K3
普通作業員	3.220	%			R1
特殊作業員	1.840	%			R2
運転手 (特殊)	1.790	%			R3
世話役	0.610	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (20)	84.760	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.440	%			Z2
軽油 1.2号	0.300	%			Z3
			(標準単価 積算単価)		)
条件名称		入力値		入力名称	
J01 平均幅員		3		1.4m以上	
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		50		50 mm	
J05 材料		10		再生密粒度アスファルト混合物 (20)	
J06 瀝青材料種類		1		タックコート PK-4	
J07 費用の内訳		1		全ての費用	

第 0024 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機3.57%, 労8.88%, 材87.55%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	1.920	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.540	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.540	%			K3
普通作業員	3.220	%			R1
特殊作業員	1.840	%			R2
運転手 (特殊)	1.790	%			R3
世話役	0.610	%			R4
改質アスファルト混合物 密粒AS混合物ポリマ改質ASII型 (20)	84.760	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.440	%			Z2
軽油 1.2号	0.300	%			Z3
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	3	1.4m以上
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm
J05 材料	17	密AS混ホ <sup>ホ</sup> リマ改質ASII型 (20) DS3000
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0025 号 代価表 表層(歩道部)

施工P(機2.65%, 労18.87%, 材78.48%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m	1.990	%			K1
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	0.380	%			K2
普通作業員	7.120	%			R1
特殊作業員	4.900	%			R2
運転手 (特殊)	3.190	%			R3
世話役	1.640	%			R4
再生アスファルト混合物 再生細粒度AS混合物 (13)	70.490	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.750	%			Z2
軽油 1.2号	0.220	%			Z3
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	3	1.4m以上
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	30	30 mm
J05 材料	18	再生細粒度アスファルト混合物 (13)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0026 号 代価表 下層路盤(車道・路肩部)

施工P(機8.01%, 労16.41%, 材75.58%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅 3.1m	2.930	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量 10~12t 締固め幅 2.1m	2.290	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量 8~20t	2.130	%			K3
運転手 (特殊)	8.420	%			R1
普通作業員	6.640	%			R2
再生クラッシャーラン RC-40	74.150	%			Z1
軽油 1.2号	1.320	%			Z2
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	1	75mm以上125mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0027 号 代価表 上層路盤(車道・路肩部)

施工P(機14.68%, 労30.03%, 材55.29%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅 3.1m	5.370	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量 10~12t 締固め幅 2.1m	4.190	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量 8~20t	3.910	%			K3
運転手 (特殊)	15.400	%			R1
普通作業員	12.150	%			R2
粒度調整碎石 M-30	52.670	%			Z1
軽油 1.2号	2.410	%			Z2
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 材料	10	粒度調整碎石 M-30
J02 平均厚さ	8	75mmを超え125mm以下
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0028 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機3.40%, 労8.46%, 材88.14%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	1.840	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.510	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.510	%			K3
普通作業員	3.070	%			R1
特殊作業員	1.750	%			R2
運転手 (特殊)	1.710	%			R3
世話役	0.580	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (13)	80.970	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	6.830	%			Z2
軽油 1.2号	0.290	%			Z3
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	3	1.4m以上
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm
J05 材料	11	再生密粒度アスファルト混合物 (13)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0029 号 代価表 歩車道境界ブロック

施工P(機0.00%, 労50.53%, 材49.47%, 市0.00%)

第 29-01-906-1-019号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ブロック工	19.400	%			R1
普通作業員	17.050	%			R2
世話役	9.910	%			R3
材料費	49.470	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	設置
J 0 2 ブロック規格	5	各種 (2000mm以下、50~550kg未満)
J 0 3 基礎碎石の有無	1	無し
J 0 4 均し基礎コンクリート規格	6	不要



# 合併工事起工 概要書1

執行年度	平成 29 年度								
工事番号 工事名	H29市道B6706号線 (美野里・八郷線 道路改良工事1工区			第29-01-906-1-020号 起工 設計書					
工事場所 又は履行場所									
施工方法				原契約年月日					
工期又は 履行期間									
受注者									
費目	起工	第1回変更	増減(△)						
起工額									
請負(委託) に付する額									
工事(業務) 価格									
測量試験費 又は工事雑費									
消費税相当額									
請負(委託) 決定額									
工 事 概 要									
内 容	規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3
変更理由									

# 本工事費内訳書（合併1）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路改良									
道路土工									
掘削工									
掘削					410.000	m3			
掘削 土質(土砂), 施工方法(オープンカット), 押土の有無(無し), 障害の有無(無し), 施工数量(50,000m3未満)					410.000	m3			施工P 第0001号代価表
法面整形工									
法面整形(切土部)					50.000	m2			
法面整形 整形箇所(切土部), 現場制約の有無(無し), 土質(埴質土、砂及び砂質土、粘性土), 費用の内訳(全ての費用)					50.000	m2			施工P 第0005号代価表
地盤改良工									
置換工									
置換					710.000	m3			
置換工					710.000	m3			第0006号代価表
法面工									
植生工									
植生シート					370.000	m2			
人力施工による植生工 工種区分(植生シート工(標準品)), 施工規模(500m2未満), 時間制約を受ける場合の補正(無)					370.000	m2			

# 本工事費内訳書（合併1）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
排水構造物工					
側溝工					
プレキャストU型側溝	198.000	m			
長尺U字溝(車道用) [市場単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR300*300), 施工規模(50m以上), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クラッシャーラン RB-40), 基礎砕石設計数量(0.55 m3/10m)	78.000	m			
長尺U字溝(歩道用) [市場単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUS300*300), 施工規模(50m以上), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クラッシャーラン RB-40), 基礎砕石設計数量(0.5 m3/10m)	120.000	m			
側溝蓋	198.000	枚			
コンクリート側溝蓋(横断用) (県規格) [市場単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(IRL-300), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇所による補正(無)	71.000	枚			
コンクリート側溝蓋(歩道用) (県規格) [市場単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(ISL-300), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇所による補正(無)	108.000	枚			
鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝) (T25) [市場単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-25 300用), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇所による補正(無)	7.000	枚			
鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝) (T14) [市場単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-14 300用), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇所による補正(無)	12.000	枚			

# 本工事費内訳書（合併1）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
管渠工									
鉄筋コンクリート台付管					18.000	m			
鉄筋コンクリート台付管 作業区分(据付),管径(300mm),費用の内訳(全ての費用)					8.000	m			施工P 第0010号代価表
鉄筋コンクリート台付管 作業区分(据付),管径(300mm),費用の内訳(全ての費用)					10.000	m			施工P 第0010号代価表
暗渠排水管					4.000	m			
暗渠排水管 作業区分(据付),管種別(直管),呼び径(200~400mm),費用の内訳(全ての費用)					4.000	m			施工P 第0011号代価表
集水枿・マンホール工									
現場打ち集水枿					4.000	箇所			
現場打ち集水枿・街渠枿(本体) コンクリート規格(18-8-25(高炉)),1箇所当りコンクリート使用量(1.36m3を超え1.44m3以下),養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))					1.000	箇所			施工P 第0012号代価表
現場打ち集水枿・街渠枿(本体) コンクリート規格(18-8-25(高炉)),1箇所当りコンクリート使用量(1.15m3を超え1.22m3以下),養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))					1.000	箇所			施工P 第0013号代価表
現場打ち集水枿・街渠枿(本体) コンクリート規格(18-8-25(高炉)),1箇所当りコンクリート使用量(1.36m3を超え1.44m3以下),養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))					1.000	箇所			施工P 第0012号代価表
現場打ち集水枿・街渠枿(本体) コンクリート規格(18-8-25(高炉)),1箇所当りコンクリート使用量(1.15m3を超え1.22m3以下),養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))					1.000	箇所			施工P 第0013号代価表
蓋					4.000	枚			

# 本工事費内訳書（合併1）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼鉄製集水桝蓋布設(T14)(県規格) [市場単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-14 600×600), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 施工箇所による補正(無)	2.000	枚			
鋼鉄製集水桝蓋布設(T14)(県規格) [市場単価]	2.000	枚			第0014号代価表
構造物撤去工					
防護柵撤去工					
防護柵(横断・転落防止柵)撤去	36.000	m			
防護柵(横断・転落防止柵)撤去工 施工区分(土中建込), 防護柵種類(ビーム式・パネル式), 支柱間隔(3m), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の補正(無)	36.000	m			
標識撤去工					
標識撤去	1.000	基			
標識柱・基礎撤去(路側式) 形式(単柱式(基礎含む)), 施工規模加算(2基以下), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の補正(無)	1.000	基			
構造物取壊し工					
コンクリート構造物取壊し	4.000	m3			
構造物とりこわし 構造物区分(無筋構造物), 工法区分(機械施工), 施工規模による加算(10m3未満), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 低騒音・低振動対策(不要)	4.000	m3			
舗装版切断	9.000	m			

# 本工事費内訳書（合併1）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
					9.000	m			施工P 第0015号代価表
				舗装版切断 舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版厚(15cm以下),費用の内訳(全ての費用)					
					350.000	m2			
				舗装版破碎					
				舗装版種別(アスファルト舗装版),障害等の有無(無し),騒音振動対策(不要),舗装版厚(10cm以下),積込作業の有無(有り),費用の内訳(全ての費用)	350.000	m2			施工P 第0016号代価表
				コンクリート取壊し運搬処理	21.000	m3			
				殻運搬 殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし),積込工法区分(機械積込),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(11.5km以下),費用の内訳(全ての費用)	4.000	m3			施工P 第0017号代価表
				コンクリート廃材処理費(中間処理施設) コンクリート塊(無筋)30cm以下	6.000	t			
				コンクリート廃材処理費(中間処理施設) 道路用コンクリート製品(メッシュ筋)60cm以下	3.000	t			
				殻運搬 殻発生作業(舗装版破碎),積込工法区分(機械(騒音対策不要、厚15cm以下)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(11.5km以下),費用の内訳(全ての費用)	17.000	m3			施工P 第0018号代価表
				アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 掘削材40cm以下	41.000	t			
				仮設工					
				交通管理工					
				交通誘導警備員	8.000	人日			
				交通誘導警備員B 作業区分(昼間勤務(交替要員無し))	8.000	人日			

# 本 工 事 費 内 訳 書 ( 合 併 1 )

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
舗装									
舗装工									
アスファルト舗装工									
下層路盤(車道・路肩部)					951.000	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 平均厚さ(125mmを超え175mm以下),材料(再生クラッシュ RC-40),費用の内訳(全ての費用)					951.000	m2			施工P 第0019号代価表
下層路盤(歩道部)					244.000	m2			
下層路盤(歩道部) 平均厚さ(75mmを超え125mm以下),材料(再生クラッシュ RC-40),費用の内訳(全ての費用)					244.000	m2			施工P 第0020号代価表
上層路盤(車道・路肩部)					904.000	m2			
上層路盤(車道・路肩部) 材料(粒度調整砕石 M-30),平均厚さ(125mmを超え150mm以下),費用の内訳(全ての費用)					904.000	m2			施工P 第0021号代価表
基層(車道・路肩部)					904.000	m2			
基層(車道・路肩部) 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm),材料(再生粗粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費用)					904.000	m2			施工P 第0022号代価表
表層(車道・路肩部)					904.000	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm),材料(再生密粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(タックコート PK-4),費用の内訳(全ての費用)					549.000	m2			施工P 第0023号代価表

# 本工事費内訳書（合併1）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部) 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm),材料(密AS混ボリマ改質ASII型(20) DS3000),瀝青材料種類(タックコート PK-4),費用の内訳(全ての費用)	355.000	m2			施工P 第0024号代価表
表層(歩道部)	244.000	m2			
表層(歩道部) 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(30 mm),材料(再生細粒度アスファルト混合物(13)),瀝青材料種類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費用)	244.000	m2			施工P 第0025号代価表
下層路盤(車道・路肩部)	167.000	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 平均厚さ(75mm以上125mm以下),材料(再生クワッシュン RC-40),費用の内訳(全ての費用)	167.000	m2			施工P 第0026号代価表
上層路盤(車道・路肩部)	167.000	m2			
上層路盤(車道・路肩部) 材料(粒度調整砕石 M-30),平均厚さ(75mmを超え125mm以下),費用の内訳(全ての費用)	167.000	m2			施工P 第0027号代価表
表層(車道・路肩部)	175.000	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm),材料(再生密粒度アスファルト混合物(13)),瀝青材料種類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費用)	175.000	m2			施工P 第0028号代価表
縁石工					
縁石工					
歩車道境界ブロック	89.000	m			
歩車道境界ブロック 作業区分(設置),ブロック規格(各種(2000mm以下,50~550kg未満)),基礎砕石の有無(無し),均し基礎コンクリート規格(不要)	89.000	m			施工P 第0029号代価表



# 本工事費内訳書（合併1）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
防護柵工					
路側防護柵工					
ガードレール	55.000	m			
防護柵設置工(ガードレール設置工) 施工区分(土中建込),規格・仕様(Gr-C-4E 塗装品),施工規模(50m以上100m未満),夜間作業の補正(無),時間的制約を受ける場合の補正(無),曲線部補正(無),加算額の有無(加算無し)	55.000	m			
防止柵工					
転落(横断)防止柵	33.000	m			
防護柵(横断・転落防止柵)設置工 施工区分(土中建込),防護柵種類(ビーム式・パネル式),支柱間隔(3m),根巻きコンクリートの有無(無),施工規模による加算(50m未満),夜間作業の補正(無)	33.000	m			
区画線工					
区画線工					
溶解式区画線	491.000	m			
区画線設置 施工方法区分(溶解式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 15cm),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無(厚1.5mm)),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(有)	342.000	m			
区画線設置 施工方法区分(溶解式手動),規格・仕様区分(破線 15cm),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無(厚1.5mm)),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	11.000	m			

# 本工事費内訳書（合併1）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
区画線設置 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(破線 30cm),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無(厚1.5mm)),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	6.000	m			
区画線設置 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 45cm),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無(厚1.5mm)),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	64.000	m			
区画線設置 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(矢印・記号・文字 15cm換算),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無(厚1.5mm)),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	68.000	m			
直接工事費計					
共通仮設費（率計上）					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
契約保証費用					
工事価格					

# 本工事費内訳書（合併1）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
消費税相当額									
請負工事費									

# 合併工事起工 概要書2

執行年度	平成 29 年度									
工事番号 工事名	H29市道B6706号線 (美野里・八郷線 道路改良工事1工区			第29-01-906-1-021号 起工 設計書						
工事場所 又は履行場所										
施工方法				原契約年月日						
工期又は 履行期間										
受注者										
費目	起工	第1回変更	増減(△)							
起工額										
請負(委託) に付する額										
工事(業務) 価格										
測量試験費 又は工事雑費										
消費税相当額										
請負(委託) 決定額										
工 事 概 要										
内 容	規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3	
変更理由										

# 本工事費内訳書（合併2）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路改良									
道路土工									
掘削工									
掘削					2,120.000	m3			
掘削 土質(土砂),施工方法(オープンカット),押土の有無(無し),障害の有無(無し),施工数量(50,000m3未満)					270.000	m3			施工P 第0001号代価表
掘削 土質(土砂),施工方法(オープンカット),押土の有無(無し),障害の有無(無し),施工数量(50,000m3未満)					690.000	m3			施工P 第0001号代価表
掘削 土質(土砂),施工方法(オープンカット),押土の有無(無し),障害の有無(無し),施工数量(50,000m3未満)					690.000	m3			施工P 第0001号代価表
掘削 土質(土砂),施工方法(オープンカット),押土の有無(無し),障害の有無(無し),施工数量(50,000m3未満)					470.000	m3			施工P 第0001号代価表
土砂等運搬					1,170.000	m3			
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(ハック山積0.8m3(平積0.6m3)),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(0.3km以下)					690.000	m3			施工P 第0002号代価表
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(ハック山積0.8m3(平積0.6m3)),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(7.5km以下)					480.000	m3			施工P 第0003号代価表
ストックヤード利用料金 発生土搬入					480.000	m3			

# 本工事費内訳書（合併2）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
路体盛土工					
路体(築堤)盛土	1,520.000	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員(4.0m以上),作業形態(敷均し+締固め),施工数量(10,000m3未満),障害の有無(無し)	1,520.000	m3			施工P 第0004号代価表
土砂等運搬	2,120.000	m3			
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(バックホ積0.8m3(平積0.6m3)),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(0.3km以下)	270.000	m3			施工P 第0002号代価表
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(バックホ積0.8m3(平積0.6m3)),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(0.3km以下)	690.000	m3			施工P 第0002号代価表
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(バックホ積0.8m3(平積0.6m3)),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(7.5km以下)	1,160.000	m3			施工P 第0003号代価表
ストックヤード利用料金 発生土搬出	1,160.000	m3			
地盤改良工					
路床安定処理工					
安定処理	1,220.000	m2			
安定処理 使用機種(バックホ),施工箇所(路床),混合深さ(1m以下),固化材100m2当り使用量(実数)(22.5t/100m2)	1,220.000	m2			施工P 第0007号代価表

# 本工事費内訳書（合併2）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
排水構造物工					
作業土工					
床掘り	30.000	m3			
床掘り 土質区分(土砂), 施工方法(標準), 土留方式 の種類(無し), 障害の有無(障害無し)	30.000	m3			施工P 第0008号代価表
埋戻し	20.000	m3			
埋戻し 施工方法(最大埋戻幅1m未満)	20.000	m3			施工P 第0009号代価表
構造物撤去工					
構造物取壊し工					
舗装版切断	3.000	m			
舗装版切断 舗装版種別(アスファルト舗装版), アスファルト舗装版 厚(15cm以下), 費用の内訳(全ての費用)	3.000	m			施工P 第0015号代価表
舗装版破碎	110.000	m2			
舗装版破碎 舗装版種別(アスファルト舗装版), 障害等の有無( 無し), 騒音振動対策(不要), 舗装版厚(10cm 以下), 積込作業の有無(有り), 費用の内訳( 全ての費用)	110.000	m2			施工P 第0016号代価表
コンクリート取壊し運搬処理	6.000	m3			
殻運搬 殻発生作業(舗装版破碎), 積込工法区分(機 械(騒音対策不要, 厚15cm以下)), DID区間 の有無(無し), 運搬距離(km) (DID区間無 ) (11.5km以下), 費用の内訳(全ての費用)	6.000	m3			施工P 第0018号代価表

# 本 工 事 費 内 訳 書 ( 合 併 2 )

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 掘削材 40cm以下	13.000	t			
直接工事費計					
共通仮設					
共通仮設費					
技術管理費					
軟弱地盤調査費	1.000	式			
沈下盤 9×600×600 ロッド1.0m付	6.000	組			20170601
沈下板用ロッド 径19 L=1m 鋼製ロッド(ネジ継ぎ)	12.000	本			20170601
硬質塩化ビニル管(一般管) VP-50	10.000	m			
切丸太 φ100 L=700	2.000	本			
共通仮設費(率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
契約保証費用					



# 本工事費内訳書（合併2）

第 29-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
工事価格									
消費税相当額									
請負工事費									

## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：舗装

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
道路土工				式	1	1				
	掘削工			式	1	1				
		掘削(土砂)		m3	407.0	410				
	路体盛土工			式	1	1				
		盛土	2.5m未満	m3	0.0	0				
		盛土	2.5m以上4.0m未満	m3	0.0	0				
		盛土	4.0m以上	m3	0.0	0				
		衣土		m3	0.0	0				
		盛土	出入口	m3	0.0	0				
	法面整形工			式	1	1				

## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築  
工事区分：舗装

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		法面整形(切土部)		m2	47.7	50				
	残土処理工			式	1	1				
		残土処理		m3	0.0	0				
地盤改良工				式	1	1				
	置換工			式	1	1				
		路床入替	RB-40, t=75cm	m3	712.8	710				
		路床入替	RB-40, t=85cm	m3	0.0	0				
		路床面仕上		m2	950.4	950				
法面工				式	1	1				
	植生工			式	1	1				



## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：舗装

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		側溝蓋	コンクリート蓋 IRL-300	枚	71.0	71				
		側溝蓋	コンクリート蓋 ISL-300	枚	108.0	108				
		側溝蓋	グレーチング蓋 T-25	枚	7	7				
		側溝蓋	グレーチング蓋 T-14	枚	12.0	12				
	管渠工			式	1	1				
		U. K. BOX	Rタイプ 300×300	m	8.0	8				
		U. K. BOX	Sタイプ 300×300	m	10.0	10				
		塩ビ管	VP φ300	m	3.6	4				
	集水樹・マンホール工			式	1	1				
		1号集水樹	700×700×700	箇所	1.0	1				

## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築  
工事区分：舗装

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
		2号集水桝	600×600×600	箇所	1.0	1				
		3号集水桝	700×700×700	箇所	1.0	1				
		4号集水桝	600×600×600	箇所	1.0	1				
構造物撤去工				式	1	1				
	防護柵撤去工			式	1	1				
		転落防護柵撤去	H=1,100	m	36.2	36				
	標識撤去工			式	1	1				
		標識撤去		基	1.0	1				
	構造物取壊し工			式	1	1				
		Co構造物取壊し	無筋コンクリート	m3	3.8	4				

## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：舗装

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
		舗装版切断		m	9.4	9				
		舗装版取壊し		m2	348.2	350				
		舗装版切削		m2	0.0	0				
	運搬処理工			式	1	1				
		Co殻運搬	無筋コンクリート	m3	3.8	4				
		Co殻処理	無筋コンクリート	t	5.9	6				
		Co殻処理	二次製品	t	3.1	3				
		As殻運搬	掘削材	m3	17.4	17				
		As殻運搬	切削材	m3	0.0	0				
		As殻処理	掘削材	t	40.9	41				

## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築  
工事区分：舗装

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		As殻処理	切削材	t	0.0	0				
パイプライン移設 工				式	1	1				
	作業土工			式	1	1				
		標準掘削	φ 125	m3	0.0	0				
		標準掘削	φ 75	m3	0.0	0				
		埋戻し(本管)	φ 125	m3	0.0	0				
		埋戻し(本管)	φ 75	m3	0.0	0				
		床掘(横断工)		m3	0.0	0				
		埋戻し(横断工)		m3	0.0	0				
		残土処理		m3	0.0	0				



## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：舗装

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
	本管工			式	1	1				
		塩ビ管	φ 125 VP	m	0.00	0				
		塩ビ管	φ 75 VP	m	0.00	0				
	異形管工			式	1	1				
		TSチーズ	φ 125×75	個	0.0	0				
		TS90° ベンド	φ 75	個	0.0	0				
		TS45° ベンド	φ 75	個	0.0	0				
		TS11° 1/4ベンド	φ 75	個	0.0	0				
		オールフィットジョイント	φ 125	個	0.0	0				
		オールフィットジョイント	φ 75	個	0.0	0				

## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築  
工事区分：舗装

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		ゴム製可とう管	φ125	個	0.0	0				
		径違いソケット	φ125×75	個	0.0	0				
		ラチスペーサー	φ125	個	0.0	0				
		MFジョイント	φ125	個	0.0	0				
	側溝工			式	1	1				
		鉄筋コンクリート形蓋	2種	個	0.0	0				
	函渠工			式	1	1				
		ヒューム管	φ300	m	0.0	0				
	取水栓工			式	1	1				
		取水栓		箇所	0.0	0				

## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：舗装

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
	排泥工			式	1	1				
		排泥		箇所	0.0	0				
	横断工			式	1	1				
		ヒューム管	遠心成形箱型180° 基礎	m	0.0	0				
		置換工	RB-40	m3	0.000	0				
	防護工			式	1	1				
		防護工1型		箇所	0	0				
		防護工2型		箇所	0	0				
		防護工3型		箇所	0	0				
	構造物撤去工			式	1	1				



## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築  
工事区分：舗装

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		基層(車道部)	再生粗粒度As, t=50	m2	904.2	904				
		中間層(車道部)	再生粗粒度As, t=50	m2	0.0	0				
		表層(車道部)	再生密粒度As, t=50	m2	548.9	549				
		表層(車道部)	再生改質Ⅱ型As, t=50	m2	355.3	355				
		路盤(歩道部)	RC-40, t=100	m2	243.8	244				
		表層(歩道部)	再生細粒度As, t=30	m2	243.8	244				
		下層路盤(取付道)	RC-40, t=100	m2	166.6	167				
		上層路盤(取付道)	M-30, t=100	m2	166.6	167				
		表層(取付道)	再生密粒度As, t=50	m2	175.1	175				
		路盤(1号出入口)	RC-40, t=100	m2	0.0	0				

## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築  
工事区分：舗装

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		表層(1号出入口)	再生細粒度As, t=30	m <sup>2</sup>	0.0	0				
縁石工				式	1	1				
	縁石工			式	1	1				
		歩車道境界ブロック	基礎付LB型 標準(水抜)タイプ	m	79.9	80				
		歩車道境界ブロック	基礎付LB型 斜タイプ	m	8.7	9				
防護柵工				式	1	1				
	路側防護柵工			式	1	1				
		ガードレール	Gr-C-4E	m	55.2	55				
		移動式ガードレール		m	0.0	0				
	防止柵工			式	1	1				

## 元設計数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築  
工事区分：舗装

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
		転落防止柵	H=1,100	m	33.0	33				
標識移設工				式	1	1				
	標識移設			式	1	1				
		案内板	小型	基	0.0	0				
		警戒標識		基	0.0	0				
区画線工				式	1	1				
	区画線工			式	1	1				
		溶融式区画線	実線, W=15cm, 白	m	342.3	342				
		溶融式区画線	破線, W=15cm, 白	m	11.0	11				
		溶融式区画線	破線, W=30cm, 白	m	6.0	6				









# 平均断面体積計算表

種 別：掘削工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：掘削(土砂)  
 規 格：

測 点	距 離(m)	掘削 C			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
NO. 113	—	23.2	—	—	
NO. 114	20.0	10.7	16.95	339.0	
NO. 114+3.479	3.5	7.9	9.30	32.6	EC. 9
NO. 114+8.695	5.2	5.7	6.80	35.4	BC. 10
NO. 114+13.600	4.9	0.0	0.00	0.0	
NO. 115	6.4	0.0	0.00	0.0	
NO. 116	20.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 116+12.873	12.9	0.0	0.00	0.0	SP. 10
NO. 117	7.1	0.0	0.00	0.0	
NO. 117+15.00	15.0	0.0	0.00	0.0	NO. 117の断面を使用
以降、国道355号線バイパスにて計上					
小 計	95.0			407.0	
合 計	95.0			407.0	

# 平均法長面積計算表

種 別：法面整形工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：法面整形(切土部)  
 規 格：

測 点	距 離(m)	左側 CL1			右側 CL2			摘 要
		法 長(m)	平均法長(m)	面 積(m <sup>2</sup> )	法 長(m)	平均法長(m)	面 積(m <sup>2</sup> )	
NO. 113	—	0.0	—	—	4.3	—	—	
NO. 114	20.000	0.0	0.00	0.0	0.4	2.35	47.0	
NO. 114+3.479	3.479	0.0	0.00	0.0	0.0	0.20	0.7	EC. 9
NO. 114+8.695	5.216	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	BC. 10
NO. 114+13.60	4.905	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 115	6.400	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 116	20.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 116+12.873	12.873	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	SP. 10
NO. 117	7.127	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 117+15.00	15.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	NO. 117の断面を使用
以降、国道355号線 バイパスにて計上								
小 計	95.000			0.0			47.7	
合 計	95.000			0.0			47.7	

# 一般計算書

種 別：法面整形工  
ブロック：市道  
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
法面整形(切土部)	$0.0+47.7=47.70$	47.7 m <sup>2</sup>



# 一般計算書

種 別：残土処理工  
 ブロック：市道  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
残土処理	掘削：472.0m <sup>3</sup> 排水床掘：25.8m <sup>3</sup> 横断工床掘：95.0m <sup>3</sup>  排水埋戻：16.1m <sup>3</sup> 横断工埋戻：47.5m <sup>3</sup>  $(472.0+25.8+95.0)-(16.1+47.5)/0.9=522.2$	522.2 m <sup>3</sup>







# 平均幅員面積計算表

種 別：置換工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：路床工  
 規 格：

測 点	距 離(m)	路床入替工			路床面仕上			摘 要
		幅(m)	平均幅(m)	面積(m2)	幅(m)	平均幅(m)	面積(m2)	
NO. 113	—	8.00	—	—	8.00	—	—	
NO. 114	20.000	9.50	8.750	175.0	9.50	8.750	175.0	
NO. 114+3.479	3.479	9.70	9.600	33.4	8.30	8.900	31.0	EC. 9
NO. 114+8.695	5.216	10.10	9.900	51.6	6.30	7.300	38.1	BC. 10
NO. 114+13.60	4.905	10.50	10.300	50.5	7.10	6.700	32.9	
NO. 115	6.400	10.40	10.450	66.9	2.80	4.950	31.7	
NO. 116	20.000	10.30	10.350	207.0	0.00	1.400	28.0	
NO. 116+12.873	12.873	10.30	10.300	132.6	0.00	0.000	0.0	SP. 10
NO. 117	7.127	10.60	10.450	74.5	10.60	5.300	37.8	
NO. 117+15.00	15.000	10.60	10.600	159.0	10.60	10.600	159.0	NO. 117の断面を使用
以降、国道355号線 バイパスにて計上								
小 計	95.000			950.5			533.5	
合 計	95.000			950.5			533.5	

# 一般計算書

種 別：置換工  
ブロック：市道  
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
路床入替 RB-40, t=75cm	$950.5 \times 0.75 = 712.88$	712.9 m <sup>3</sup>





# 平均法長面積計算表

種 別：植生工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：植生シート  
 規 格：

測 点	距 離(m)	左側 CL1			右側 CL2			摘 要
		法 長(m)	平均法長(m)	面 積(m2)	法 長(m)	平均法長(m)	面 積(m2)	
NO. 113	—	0.0	—	—	4.3	—	—	
NO. 114	20.000	0.0	0.00	0.0	0.4	2.35	47.0	
NO. 114+3.479	3.479	0.0	0.00	0.0	0.0	0.20	0.7	EC. 9
NO. 114+8.695	5.216	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	BC. 10
NO. 114+13.60	4.905	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 115	6.400	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 116	20.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 116+12.873	12.873	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	SP. 10
NO. 117	7.127	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 117+15.00	15.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	NO. 117の断面を使用
以降、国道355号線 バイパスにて計上								
小 計	95.000			0.0			47.7	
合 計	95.000			0.0			47.7	

# 一般計算書

種 別：植生工  
ブロック：市道  
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
植生シート	$0.0+47.7=47.70$	47.7 m <sup>2</sup>

# 平均法長面積計算表

種 別：植生工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：植生シート  
 規 格：

測 点	距 離(m)	左側 BL1			右側 BL2			摘 要
		法 長(m)	平均法長(m)	面 積(m2)	法 長(m)	平均法長(m)	面 積(m2)	
NO. 113	—	0.0	—	—	0.0	—	—	
NO. 114	20.0	7.8	3.90	78.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 114+3.479	3.5	3.8	5.80	20.3	0.0	0.00	0.0	EC. 9
NO. 114+8.695	5.2	4.7	4.25	22.1	0.0	0.00	0.0	BC. 10
NO. 114+13.60	4.9	4.2	4.45	21.8	0.0	0.00	0.0	
NO. 115	6.4	3.4	3.80	24.3	0.0	0.00	0.0	
NO. 116	20.0	2.7	3.05	61.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 116+12.873	12.9	2.2	2.45	31.6	0.7	0.35	4.5	SP. 10
NO. 117	7.1	1.9	2.05	14.6	0.6	0.65	4.6	
NO. 117+15.00	15.0	1.9	1.90	28.5	0.6	0.60	9.0	NO. 117の断面を使用
以降、国道355号線 バイパスにて計上								
小 計	95.0			302.2			18.1	
合 計	95.0			302.2			18.1	



# 一般計算書

種 別：植生工  
ブロック：市道  
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
植生シート	$302.2 + 18.1 = 320.30$	320.3 m <sup>2</sup>

## 工種数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築  
工事区分：舗装

工種	種別	細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
排水構造物工				式		1		
	作業土工			式		1		
		床掘り		m3		25.8		
		床掘り(基面整正)		m2		19.8		
		埋戻し		m3		16.1		
	側溝工			式		1		
		プレキャストU型側溝	KUR300×300	m		77.5		
		プレキャストU型側溝	KUS300×300	m		120.0		
		側溝蓋	コンクリート蓋 IRL-300	枚		71.0		
		側溝蓋	コンクリート蓋 ISL-300	枚		108.0		
		側溝蓋	グレーチング蓋 T-25	枚		7		
		側溝蓋	グレーチング蓋 T-14	枚		12.0		
	管渠工			式		1		
		U. K. BOX	Rタイプ 300×300	m		8.0		
		U. K. BOX	Sタイプ 300×300	m		10.0		



## 平均断面体積計算表

種 別：作業土工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：作業土工  
 規 格：

測 点	距 離(m)	床掘り E			埋戻 R			摘 要
		断面積(m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	体 積(m <sup>3</sup> )	断面積(m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	体 積(m <sup>3</sup> )	
NO. 113	—	0.6	—	—	0.4	—	—	
NO. 114	20.0	0.4	0.50	10.0	0.3	0.35	7.0	
NO. 114+3.479	3.5	0.4	0.40	1.4	0.3	0.30	1.1	EC. 9
NO. 114+8.695	5.2	0.4	0.40	2.1	0.3	0.30	1.6	BC. 10
NO. 114+13.60	4.9	0.4	0.40	2.0	0.2	0.25	1.2	
NO. 115	6.4	0.4	0.40	2.6	0.2	0.20	1.3	
NO. 116	20.0	0.0	0.20	4.0	0.0	0.10	2.0	
NO. 116+12.873	12.9	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	SP. 10
NO. 117	7.1	0.2	0.10	0.7	0.1	0.05	0.4	
NO. 117+15.00	15.0	0.2	0.20	3.0	0.1	0.10	1.5	NO. 117の断面を使用
以降、国道355号線 バイパスにて計上								
小 計	95.0			25.8			16.1	
合 計	95.0			25.8			16.1	

# 一般計算書

種 別：作業土工  
 ブロック：市道  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り(基面整正)	KUS300×300 (NO. 113～NO. 115+9.0) $0.50 \times 29.0 = 14.50$  1・3号集水桝 $1.2 \times 1.2 \times 2 = 2.88$  2・4号集水桝 $1.1 \times 1.1 \times 2 = 2.42$  $14.50 + 2.88 + 2.42 = 19.80$	19.8 m <sup>2</sup>

数量調書

種 別：側溝工  
ブロック：市道  
区 分：  
細 別：プレキャストU型側溝  
規 格：KUR300×300

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 112+18.60～NO. 114+0.8	22.7	左側
NO. 114+8.80～NO. 117+7.0	54.8	左側
小 計	77.5	
合 計	77.5	

## 数量調書

種 別：側溝工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：プレキャストU型側溝  
 規 格：KUS300×300

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 112+18.6~NO. 115+8.0	49.9	右側
NO. 115+18.0~NO. 118	49.9	右側
NO. 117+7.0~NO. 117+16.3	20.2	左側
小 計	120.0	
合 計	120.0	

# 一般計算書

種 別：側溝工  
 ブロック：市道  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
側溝蓋 コンクリート蓋 IRL-300	$(22.7+54.8-7.0) \times 0.995=71$	71.0 枚
側溝蓋 コンクリート蓋 ISL-300	$(20.2+49.9+49.9-12.0) \times 0.995=107.5$	108.0 枚
側溝蓋 グレーチング蓋 T-25	10.0mに1ヶ所設置 $2.0+5.0=7.0$	7.0 枚
側溝蓋 グレーチング蓋 T-14	10.0mに1ヶ所設置 $5.0+5.0+2.0=12.000$	12.0 枚

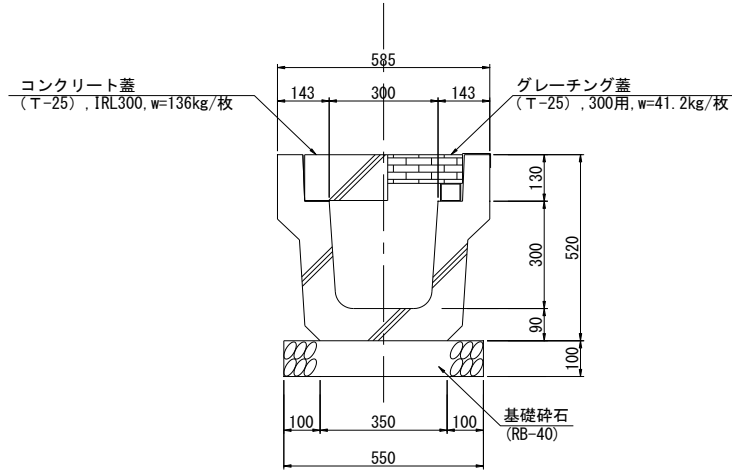


# 単位数量計算書

細 別：プレキャストU型側溝  
規 格：KUR300×300

10.0 m当り

略 図



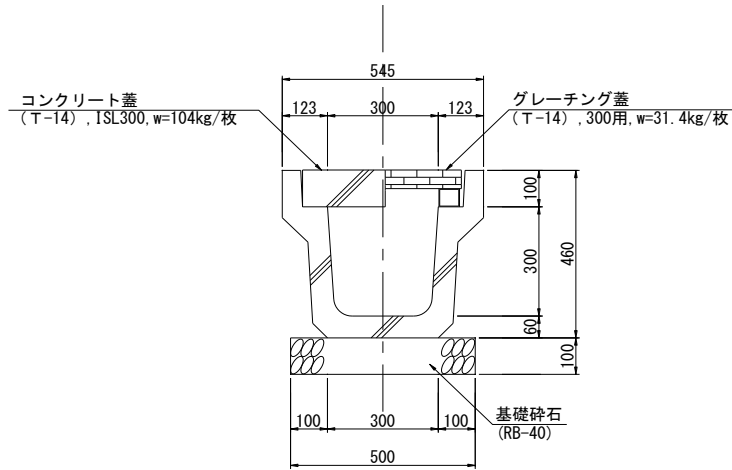
材料/規格	算 式	数 量
長尺U字溝(車道用)	L=2,000 W=561kg	
KUR300×300		5.000 本
基礎碎石	0.55×0.10×10.0=0.550	
RB-40, t=10cm		0.550 m <sup>3</sup>

# 単位数量計算書

細 別：プレキャストU型側溝  
規 格：KUS300×300

10.0 m当り

略 図



材料/規格	算 式	数 量
長尺U字溝(歩道用)	L=2,000 W=360kg	
KUS300×300		5.000 本
基礎砕石	0.50×0.10×10.0=0.500	
RB-40, t=10cm		0.500 m <sup>3</sup>

## 数量調書

種 別：管渠工

ブロック：市道

区 分：

細 別：U. K. BOX

規 格：Rタイプ 300×300

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 114+4.0付近	8.0	
小 計	8.0	
合 計	8.0	

# 数量調書

種 別：管渠工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：U. K. BOX  
 規 格：Sタイプ 300×300

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 115+13.0付近	10.0	
小 計	10.0	
合 計	10.0	

# 一般計算書

種 別：管渠工  
 ブロック：市道  
 区 分：

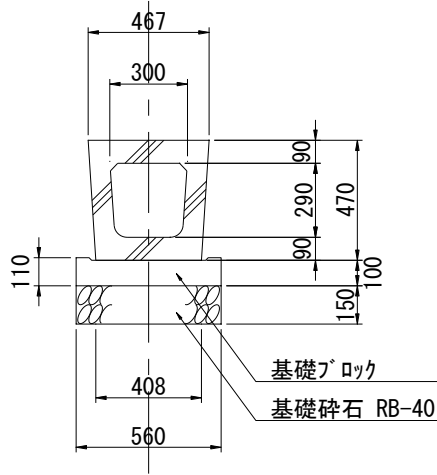
細別／規格	算 式 / 図	数 量
塩ビ管 VP φ300	L=4,000 1・2号排水工詳細図より  2.0+1.6=3.600	3.600 m

# 単位数量計算書

細 別 : U. K. BOX  
規 格 : Rタイプ 300×300

10.0 m当り

略 図



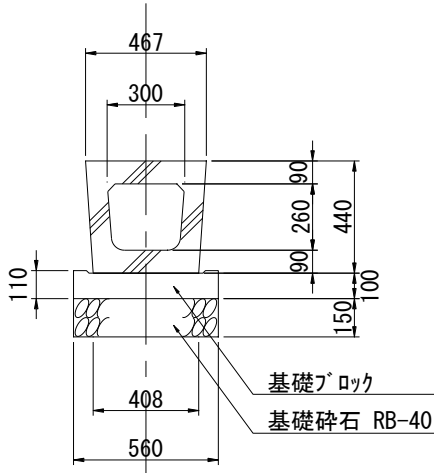
材料/規格	算 式	数 量
U. K. BOX 300×300	Rタイプ L=2,000 W=609kg	5.000 個
基礎ブロック	300用 L=2000 W=274kg	5.000 個
基礎碎石 RB-40	t=15cm 0.56×10.0=5.600	5.600 m <sup>2</sup>

# 単位数量計算書

細 別 : U. K. BOX  
規 格 : Sタイプ 300×300

10.0 m当り

略 図



材料/規格	算 式	数 量
U. K. BOX 300×300	Sタイプ L=2,000 W=585kg	5.000 個
基礎ブロック	300用 L=2000 W=274kg	5.000 個
基礎碎石 RB-40	t=15cm 0.56×10.0=5.600	5.600 m <sup>2</sup>







## 数量調書

種 別：集水枳・マンホール工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：3号集水枳  
 規 格：700×700×700

単 位：箇所

測 点	数 量	摘 要
NO. 117+16.3付近	1.0	左側
小 計	1.0	
合 計	1.0	



# 単位数量計算書

細 別：1号集水桝  
規 格：700×700×700

1 箇所当り

材 料 / 規 格	算 式	数 量
基礎碎石 RB-40, t=15cm	$1.20 \times 1.20 = 1.440$	1.440 m <sup>2</sup>
コンクリート F18-8-25BB	$1.0 \times 1.0 \times 0.85 - (0.7 \times 0.7 \times 0.7 + 0.4 \times 0.4 \times 0.15 + 0.15 \times 0.15 \times \pi \times 0.15) = 0.472$	0.472 m <sup>3</sup>
型枠	$(1.0 \times 0.85 + 0.7 \times 0.7) \times 4 - (0.4 \times 0.4 + 0.15 \times 0.15 \times \pi) \times 2 = 4.899$	4.899 m <sup>2</sup>
縞鋼板蓋	700×700用 W=32.1kg/枚	1.0 枚

# 単位数量計算書

細 別：2号集水桝  
規 格：600×600×600

1 箇所当り

材 料 / 規 格	算 式	数 量
基礎碎石 RB-40, t=15cm	$1.10 \times 1.10 = 1.210$	1.210 m <sup>2</sup>
コンクリート F18-8-25BB	$0.9 \times 0.9 \times 0.75 - (0.6 \times 0.6 \times 0.539 + 0.3 \times 0.3 \times 0.15 + 0.39 \times 0.3 \times 0.15 + 0.15 \times 0.15 \times \pi \times 0.15 + 0.635 \times 0.722 \times 0.061) = 0.344$	0.344 m <sup>3</sup>
型枠	$(0.9 \times 0.75 + 0.6 \times 0.539) \times 4 - (0.3 \times 0.3 + 0.39 \times 0.3 + 0.15 \times 0.15 \times \pi) \times 2 = 3.438$	3.438 m <sup>2</sup>
グレーチング蓋	T-14 桝穴635×722×61 W=41.9kg/枚	1.0 枚

# 単位数量計算書

細 別：3号集水桝  
規 格：700×700×700

1.0 箇所当り

材 料 / 規 格	算 式	数 量
基礎碎石 RB-40, t=15cm	$1.20 \times 1.20 = 1.440$	1.440 m <sup>2</sup>
コンクリート F18-8-25BB	$1.0 \times 1.0 \times 0.85 - (0.7 \times 0.7 \times 0.7 + 0.4 \times 0.4 \times 0.15 + 0.15 \times 0.15 \times \pi \times 0.15) = 0.472$	0.472 m <sup>3</sup>
型枠	$(1.0 \times 0.85 + 0.7 \times 0.7) \times 4 - (0.4 \times 0.4 + 0.15 \times 0.15 \times \pi) \times 2 = 4.899$	4.899 m <sup>2</sup>
縞鋼板蓋	700×700用 W=32.1kg/枚	1.0 枚

# 単位数量計算書

細 別：4号集水桧  
規 格：600×600×600

1 箇所当り

材 料 / 規 格	算 式	数 量
基礎碎石 RB-40, t=15cm	$1.10 \times 1.10 = 1.210$	1.210 m <sup>2</sup>
コンクリート F18-8-25BB	$0.9 \times 0.9 \times 0.75 - (0.6 \times 0.6 \times 0.539 + 0.3 \times 0.3 \times 0.15 + 0.31 \times 0.3 \times 0.15 + 0.15 \times 0.15 \times \pi \times 0.15 + 0.635 \times 0.722 \times 0.061) = 0.347$	0.347 m <sup>3</sup>
型枠	$(0.9 \times 0.75 + 0.6 \times 0.539) \times 4 - (0.3 \times 0.3 + 0.31 \times 0.3 + 0.15 \times 0.15 \times \pi) \times 2 = 3.486$	3.486 m <sup>2</sup>
グレーチング蓋	T-14 桧穴635×722×61 W=41.9kg/枚	1.0 枚

## 工種数量総括表

設計書名：美野里・八郷線交差点設計2

事業区分：道路新設・改築  
工事区分：舗装

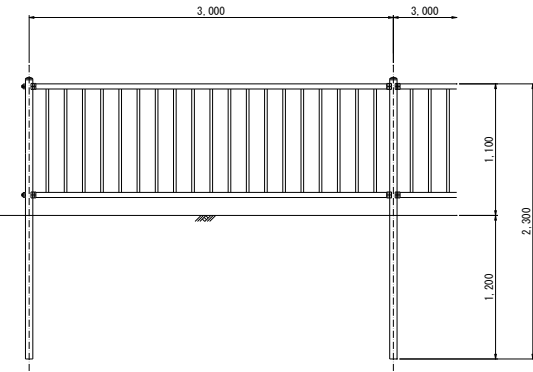
工種	種別	細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
構造物撤去工				式		1		
	防護柵撤去工			式		1		
		転落防護柵撤去	H=1, 100	m		36.2		
	標識撤去工			式		1		
		標識撤去		基		1.0		
	構造物取壊し工			式		1		
		Co構造物取壊し	無筋コンクリート	m3		3.8		
		舗装版切断		m		9.4		
		舗装版取壊し		m2		348.2		
		舗装版切削		m2		0		
	運搬処理工			式		1		
		Co殻運搬	無筋コンクリート	m3		3.8		
		Co殻処理	無筋コンクリート	t		5.9		
		Co殻処理	二次製品	t		3.1		
		As殻運搬	掘削材	m3		17.4		





# 一般計算書

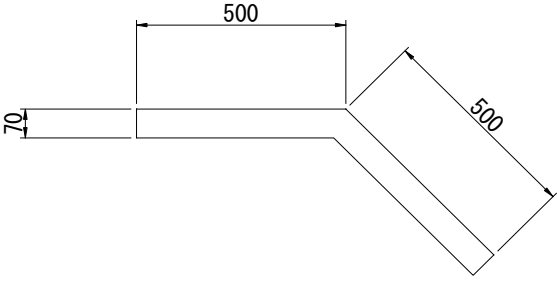
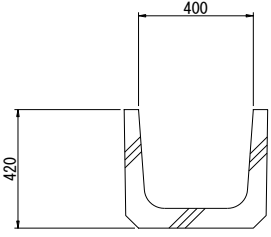
種 別：防護柵撤去工  
 ブロック：市道  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
転落防護柵撤去  H=1,100	転落防止柵 H=1,100  	36.2 m
	$23.9 + 12.3 = 36.2$	



# 一般計算書

種 別：構造物取壊し工  
 ブロック：市道  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
Co構造物取壊し  無筋コンクリート	法面保護Co  <div style="text-align: center;">  </div> $A=0.07\text{m}^2$ (CAD面計) $V=0.07 \times (23.9+12.3)=2.53$  U400×400  <div style="text-align: center;">  </div> $W=98.3\text{kg/m}$ $V=0.098/2.5 \times (23.6+9.7)=1.31$  $V=2.53+1.31$	3.8 m <sup>3</sup>
舗装版切断	$A_s、t=10\text{cm}$ 撤去工平面図より  $6.0+3.4=9.40$	9.4 m

# 一般計算書

種 別：構造物取壊し工  
 ブロック：市道  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
舗装版取壊し	As、t=10cm 撤去工平面図より  $111.2 + 237.0 = 348.20$	348.2 m <sup>2</sup>



# 一般計算書

種 別：運搬処理工  
 ブロック：市道  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
Co殻運搬 無筋コンクリート	$V=2.53+1.31$	3.8 m <sup>3</sup>
Co殻処理 無筋コンクリート	$2.5 \times 2.35=5.9$	5.9 t
Co殻処理 二次製品	$1.3 \times 2.35=3.1$	3.1 t
As殻運搬 掘削材	$348.2 \times 0.05=17.4$	17.4 m <sup>3</sup>
As殻処理 掘削材	$17.4 \times 2.35=40.9$	40.9 t

## 工種数量総括表

設計書名：H29市道B6706号線（美野里・八郷線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築  
工事区分：舗装

工種	種別	細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
舗装工				式		1		
	アスファルト舗装工			式		1		
		下層路盤(車道部)	RC-40, t=150	m2		951.4		
		下層路盤(車道部)	RC-40, t=300	m2		951.4		
		上層路盤(車道部)	M-30, t=150	m2		904.2		
		上層路盤(車道部)	M-30, t=100	m2		904.2		
		基層(車道部)	再生粗粒度As, t=50	m2		904.2		
		中間層(車道部)	再生粗粒度As, t=50	m2		0		
		表層(車道部)	再生密粒度As, t=50	m2		548.9		
		表層(車道部)	再生改質II型As, t=50	m2		355.3		
		路盤(歩道部)	RC-40, t=100	m2		243.8		
		表層(歩道部)	再生細粒度As, t=30	m2		243.8		
		下層路盤(取付道)	RC-40, t=100	m2		166.6		
		上層路盤(取付道)	M-30, t=100	m2		166.6		
		表層(取付道)	再生密粒度As, t=50	m2		175.1		





## 数量集計表

種 別：アスファルト舗装工  
規 格：

細 別	規 格	単 位	国 道	市 道					合 計	摘 要
下層路盤(車道部)	RC-40, t=150	m2		951.4					951.4	
	RC-40, t=300	m2		951.4					951.4	
上層路盤(車道部)	M-30, t=150	m2		904.2					904.2	
	M-30, t=100	m2		904.2					904.2	
基層(車道部)	再生粗粒度As, t=50	m2		904.2					904.2	
中間層(車道部)	再生粗粒度As, t=50	m2		0.0					0.0	
表層(車道部)	再生密粒度As, t=50	m2		548.9					548.9	
表層(車道部)	再生改質Ⅱ型As, t=50	m2		355.3					355.3	
路盤(歩道部)	RC-40, t=100	m2		243.8					243.8	
表層(歩道部)	再生細粒度As, t=30	m2		243.8					243.8	



# 一般計算書

種 別 : アスファルト舗装工  
 ブロック : 市道  
 区 分 :

細別/規格	算 式 / 図	数 量
下層路盤(車道部) RC-40, t=150	RC-40, t=15cm 舗装求積図より $596.1+355.3=951.40$	951.4 m <sup>2</sup>
上層路盤(車道部) M-30, t=150	M-30, t=15cm 舗装求積図より $548.9+355.3=904.20$	904.2 m <sup>2</sup>
基層(車道部) 再生粗粒度As, t=50	再生粗粒度As, t=5cm 舗装求積図より $548.9+355.3=904.20$	904.2 m <sup>2</sup>
表層(車道部) 再生密粒度As, t=50	t=5cm 舗装求積図より	548.9 m <sup>2</sup>
表層(車道部) 再生改質Ⅱ型As, t=50	t=5cm 舗装求積図より	355.3 m <sup>2</sup>
路盤(歩道部) RC-40, t=100	RC-40, t=10cm 舗装求積図(1)より	243.8 m <sup>2</sup>
表層(歩道部) 再生細粒度As, t=30	t=3cm 舗装求積図(1)より	243.8 m <sup>2</sup>
下層路盤(取付道) RC-40, t=100	RC-40 舗装求積図より $126.9+39.7=166.60$	166.6 m <sup>2</sup>
上層路盤(取付道) M-30, t=100	M-30 舗装求積図より $126.9+39.7=166.60$	166.6 m <sup>2</sup>
表層(取付道) 再生密粒度As, t=50	再生密粒度As 舗装求積図より $131.6+43.46=175.06$	175.1 m <sup>2</sup>





# 数量調書

種 別：縁石工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：歩車道境界ブロック  
 規 格：基礎付LB型 標準(水抜)タイプ

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
N0112+18.6～N0115+7.2付近	46.6	右側
N0.115+19.0～N0.117+14.8付近	33.3	右側
小 計	79.9	
合 計	79.9	

# 数量調書

種 別：縁石工  
ブロック：市道  
区 分：  
細 別：歩車道境界ブロック  
規 格：基礎付LB型 斜タイ

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 115+7.2付近	2.0	右側
NO. 115+19.0付近	2.0	右側
NO. 117+14.8付近	2.0	右側
NO. 118付近	2.7	左側
小 計	8.7	
合 計	8.7	

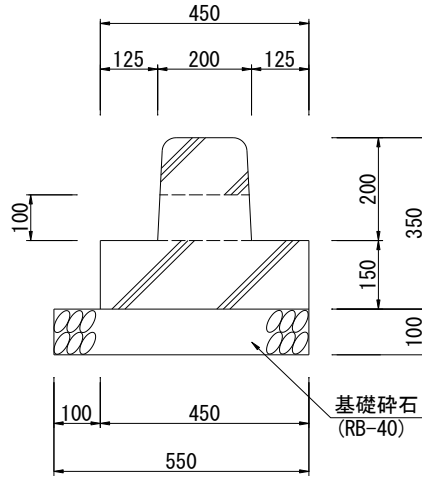


# 単位数量計算書

細 別：歩車道境界ブロック  
 規 格：基礎付LB型 標準(水抜)タイプ

10.0 m当り

略 図



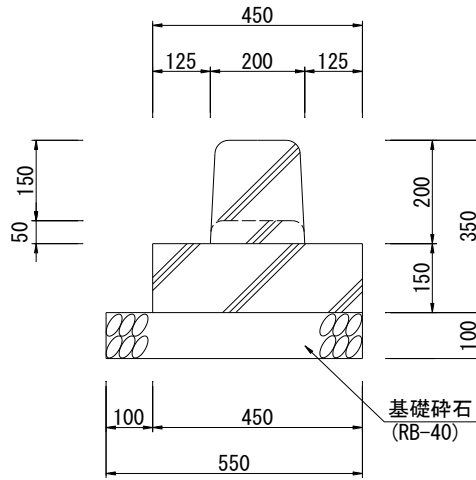
材料/規格	算 式	数 量
歩車道境界ブロック	標準ブロック(水抜) L=2,000 W=469kg	
基礎付LB型		5.000 個
基礎砕石	t=10cm	
RB-40	$0.55 \times 0.10 \times 10.0 = 0.550$	0.550 m <sup>3</sup>

# 単位数量計算書

細 別：歩車道境界ブロック  
 規 格：基礎付LB型 斜タイプ

10.0 m当り

略 図



材料/規格	算 式	数 量
歩車道境界ブロック	斜ブロック L=2,000 W=467kg	
基礎付LB型		5.000 個
基礎砕石	t=10cm	
RB-40	$0.55 \times 0.10 \times 10.0 = 0.550$	0.550 m <sup>3</sup>





# 数量調書

種別：路側防護柵工  
 ブロック：市道  
 区分：  
 細別：ガードレール  
 規格：Gr-C-4E

単位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 114+8.695～NO. 117+7.0	55.2	左側
小 計	55.2	
合 計	55.2	

## 数量調書

種 別：防止柵工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：転落防止柵  
 規 格：H=1,100

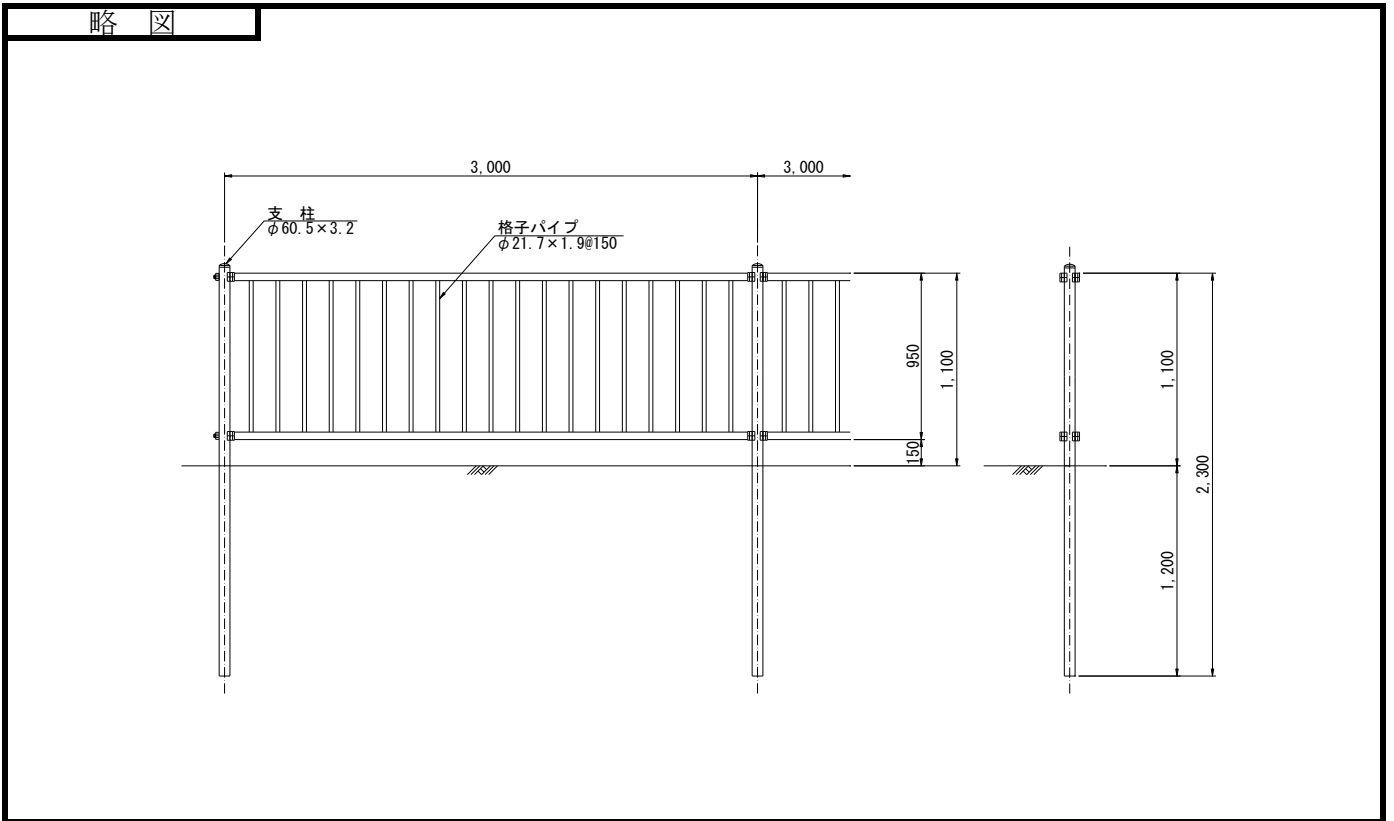
単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 117+15.0付近	20.0	左側（在品使用）
NO. 117+15.0付近	13.0	右側（在品使用）
小 計	33.0	
合 計	33.0	

# 単位数量計算書

細 別：転落防止柵  
規 格：H=1,100

10.0 m当り



材料／規格	算 式	数 量
転落防止柵 H=1,100	在品使用	10.0 m







# 一般計算書

種 別：区画線工  
 ブロック：市道  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
溶融式区画線  実線, W=15cm, 白	区画線計画平面図より  外側線(実線) L=167.1m 車道境界線(実線) L=175.2m  $167.1+175.2=342.30$	342.3 m
溶融式区画線  破線, W=15cm, 白	区画線計画平面図より  車道境界線(破線) L=11.0m	11.0 m
溶融式区画線  破線, W=30cm, 白	区画線計画平面図より  外側線(破線) L=9.0m	6.0 m
溶融式区画線  実線, W=45cm, 白	区画線計画平面図より  ゼブラ線(実線) L=53.7m 停止線(実線) L=10.6m  $53.7+10.6=64.30$	64.3 m
溶融式区画線  文字等, W=15cm換 算, 白	区画線計画平面図より  矢印(実線) L=48.2m 止まれ(文字) L=19.5m  $48.2+19.5=67.70$	67.7 m





## 数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	計 算 数 量	設 計 数 量	摘 要
	変位杭設置工						
		変位杭	φ100, 丸太, L≥700	本	2.0	2	打ち込み500mm以上 立上り200mm (現場状況に応じて設置)
地盤改良工							
	安定処理工						
		安定処理 面積	バックホウ混合 混合深さ1.5m	m <sup>2</sup>	1,223.9	1,220	平面図より
		安定処理 土量	バックホウ混合 混合深さ1.5m	m <sup>3</sup>	1,835.9	1,840	
		セメント系固化材	有機質土用 100m <sup>2</sup> あたり使用量22.5t	kg	275,377.5	275,380	固化材添加量：150kg/m <sup>3</sup> として計算
排水構造物工							
	作業土工						
		床掘		m	25.8	30	
		埋戻			16.1	20	



測 点	距離 (m)	掘削工				盛土工			
		面積 (m2)	平均 (m2)	立積 (m3)	累積 (m3)	面積 (m2)	平均 (m2)	立積 (m3)	累積 (m3)
EC. 9	0.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0
BC. 10	5.216	2.2	1.10	5.7	5.7	14.5	7.25	37.8	37.8
No. 114+13.6	4.905	3.3	2.75	13.5	19.2	21.9	18.20	89.3	127.1
No. 115	6.400	3.3	3.30	21.1	40.3	26.2	24.05	153.9	281.0
No. 116	20.000	1.9	2.60	52.0	92.3	29.1	27.65	553.0	834.0
SP. 10	12.873	7.0	4.45	57.3	149.6	23.3	26.20	337.3	1171.3
No. 117	7.127	7.2	7.10	50.6	200.2	21.0	22.15	157.9	1329.2
No. 117+18.3	18.300	0.0	3.60	65.9	266.1	0.0	10.50	192.2	1521.4
合計					266.1				1521.4





# 平均断面体積計算表

種 別：掘削工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：掘削(土砂)  
 規 格：

測 点	距 離 (m)	掘削 C			摘 要
		断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	体 積 (m3)	
NO. 113	—	23.2	—	—	
NO. 114	20.0	10.7	16.95	339.0	
NO. 114+3.479	3.5	7.9	9.30	32.6	EC. 9
NO. 114+8.695	5.2	5.7	6.80	35.4	BC. 10
NO. 114+13.600	4.9	3.0	4.35	21.3	
NO. 115	6.4	1.6	2.30	14.7	
NO. 116	20.0	0.0	0.80	16.0	
NO. 116+12.873	12.9	0.0	0.00	0.0	SP. 10
NO. 117	7.1	0.7	0.35	2.5	
NO. 117+15.00	15.0	0.7	0.70	10.5	NO. 117の断面を使用
以降、国道355号線バイパスにて計上					
小 計	95.0			472.0	
合 計	95.0			472.0	

# 平均断面体積計算表

種 別：作業土工  
 ブロック：市道  
 区 分：  
 細 別：作業土工  
 規 格：

測 点	距 離(m)	床掘り E			埋戻 R			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
NO. 113	—	0.6	—	—	0.4	—	—	
NO. 114	20.0	0.4	0.50	10.0	0.3	0.35	7.0	
NO. 114+3.479	3.5	0.4	0.40	1.4	0.3	0.30	1.1	EC. 9
NO. 114+8.695	5.2	0.4	0.40	2.1	0.3	0.30	1.6	BC. 10
NO. 114+13.60	4.9	0.4	0.40	2.0	0.2	0.25	1.2	
NO. 115	6.4	0.4	0.40	2.6	0.2	0.20	1.3	
NO. 116	20.0	0.0	0.20	4.0	0.0	0.10	2.0	
NO. 116+12.873	12.9	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	SP. 10
NO. 117	7.1	0.2	0.10	0.7	0.1	0.05	0.4	
NO. 117+15.00	15.0	0.2	0.20	3.0	0.1	0.10	1.5	NO. 117の断面を使用
以降、国道355号線 バイパスにて計上								
小 計	95.0			25.8			16.1	
合 計	95.0			25.8			16.1	

# 一般計算書

種 別：作業土工  
 ブロック：市道  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り(基面整正)	<p style="color: red;">KUS300×300 (NO. 113～NO. 115+9.0)</p> <p style="color: red;"><math>0.50 \times 29.0 = 14.50</math></p> <p style="color: red;">1・3号集水桝</p> <p style="color: red;"><math>1.2 \times 1.2 \times 2 = 2.88</math></p> <p style="color: red;">2・4号集水桝</p> <p style="color: red;"><math>1.1 \times 1.1 \times 2 = 2.42</math></p> <p style="color: red;"><math>14.50 + 2.88 + 2.42 = 19.80</math></p>	<div style="background-color: #ccccff; height: 10px; width: 100%;"></div> <p style="color: red;">19.8 m<sup>2</sup></p>



# 一般計算書

種 別：残土処理工  
 ブロック：市道  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
残土処理	掘削：472.0m <sup>3</sup> 排水床掘：25.8m <sup>3</sup>  排水埋戻：16.1m <sup>3</sup>  $(472.0+25.8)-(16.1/0.9)=480.0$	480.0 m <sup>3</sup>



